

# 後援会だより

— 2023  
Vol.21



食堂棟北側広場

## 広島修道大学後援会

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東一丁目1-1  
Tel. (082) 830-1116  
<https://www.shudo-u.ac.jp/kouenkai/>

# 2022年度 後援会特別事業 実施状況

## Action 1

### 芝生でくつろげる場所ができました

後援会では、学生の皆さんに支援できる事業を行っています。2022年度の事業の一つは、食堂棟北側広場の改修でした。これは、学生からの「芝生の上でのんびり休めるような場所をつくってほしい」という声がかっけでした。食堂【アルカディア】のすぐそば、約300㎡の広場です。

広場では現在、芝生の緑と木々の下、それぞれのスタイルで過ごす学生たちの姿が見られます。



## Action 2

### 100円ランチで応援！

コロナ禍に加え、物価高騰のあおりを受ける学生への支援策として、2022年度後期試験に向けて「100円ランチキャンペーン」を実施しました。食堂各店舗指定のランチ商品を、限定数ですが学生に100円で提供し、差額を後援会で支援するというものです。

「食費が高いので、大学でのランチは助かります」との笑顔が、あちらこちらで見られました。



## アイデア 募集

後援会では、特別事業の一環として毎年学内各所に花の植栽を行っています。

チューリップやパンジーなど、キャンパスを華やかに彩っています。



このように今後も後援会では、快適なキャンパスライフのお役に立てるような寄贈を考えています。

皆さまからもアイデアや要望がありましたら、ぜひお寄せください。

(E-mail:kouyu@js.shudo-u.ac.jp)

# 目次

|  |    |
|--|----|
| 後援会会長あいさつ  | 2  |
| — 明るい未来へ —   |    |
| 学長あいさつ   | 3  |
| — 安心できる学びの居場所をめざして —   |    |
| 学部長からのメッセージ  | 4  |
| — 会員の皆さまへ —  |    |
| 2023年度後援会総会報告  | 6  |
| 2022年度後援会事業報告／2023年度後援会事業計画  | 6  |
| 2023年度後援会役員名簿  | 7  |
| 2022年度収支決算／2023年度予算等   | 8  |
| 2022年度事業基金特別会計収支決算／2023年度事業基金特別会計予算／<br>貸借対照表／預金等内訳／監査報告書                                  | 9  |
| 後援会の活動内容   | 10 |
| 学生生活に関する支援／就職活動支援／卒業記念品／広報活動／<br>後援会 WEB サイト／後援会 LINE アカウント                                |    |
| 講演会「なぜ今の若者はそこまで目立つことを恐れるのか？」   | 12 |
| ～キャンパス内で急増する「いい子症候群」の心理的特徴～<br>金間 大介 (かなま だいすけ) 氏<br>金沢大学融合研究域融合科学系教授／東京大学未来ビジョン研究センター客員教授 |    |
| 2023年度総会・講演会等アンケート集計結果   | 16 |
| サークル活動紹介   | 18 |
| 演劇部・軟式野球部  |    |
| 学生・保証人の声   | 19 |
| キャンパスインフォメーション   | 20 |
| 教学センター   | 20 |
| 学生センター   | 24 |
| 学習支援センター   | 28 |
| 国際センター   | 30 |
| ひろしま未来協創センター   | 32 |
| キャリアセンター   | 34 |
| 2023年度教育懇談会開催のご案内  | 40 |

広島修道大学後援会とは  
広島修道大学後援会は、「会員と大学との連繋を密にし、会員相互の親睦を図るとともに、大学の教育研究活動を後援することを目的とする」組織です。  
大学の創立当初より設けられており、本学に在籍する学生の保証人（保護者）を会員としています。

## 明るい未来へ



広島修道大学後援会 会長

古井 泰 (ふるい やすし)

会員の皆さま方には、平素より後援会活動についてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

保証人の皆さまを会員とする私ども後援会では、大学の協力を得て、教育懇談会の開催、就職活動、サークル活動への援助をはじめ、学生の皆さんが快適な教育環境のもとで、実りある学生生活を送っていただくための支援活動を行っております。

2020年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、さまざまな活動が制限されましたが、5類への引き下げにともない大学内も活気に満ちております。

後援会もこれまでは活動の縮小や制限等がありましたが、今後は新しい試みを積極的に取り入れ、会員の皆さまによりご満足いただけるような活動をしていきたいと思っております。

そのひとつとして、LINE 公式アカウント「広島修道大学後援会」を作成いたしました。後援会からの案内や実施報告などをお知らせいたしますので、ご活用していただきたいと思っております。

また、学生の皆さんには、さらに充実した大学生活を送っていただき、力強い将来に向けて色々な事にチャレンジをしていただきたいと思っております。後援会はそのためのサポートを引き続き行ってまいります。

今年度も、後援会総会が5月27日に開催され多くの皆さまにご参加いただき、講演会では金沢大学融合研究域融合科学系教授、東京大学未来ビジョン研究センター客員教授、金間大介先生による貴重なご講演をいただきました。

また、9月から10月にかけての教育懇談会は、本学会場のほか、松江、岡山、山口、松山、福山の各地で行う予定です。多くの皆さまにご参加いただきますようお願い申し上げます。

今後も広島修道大学と学生の皆さまの活動をしっかりと支えて参りますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 【LINE 公式アカウントのお知らせ】

広島修道大学後援会 LINE 公式アカウントを開設しました。詳細は裏表紙をご覧ください。



広島修道大学 学長

矢野 泉 (やの いずみ)

後援会のみなさまには、日頃から学生の生活や教育環境の充実のために多大なご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へと移行し、暖かくなる気温とともに少しずつマスクをはずした学生たちの姿が増えてきました。課外活動も徐々に活発になってきており、今年度の学生のサークル加入率は例年になく高いと聞いています。積極的に活動するようになった学生がいる一方で、制約が続いた生活の中で人との関係づくりや活動範囲を広げることに戸惑いを感じる学生もいます。本学はさまざまな思いをもつ学生のみなさんにとって、何かに取り組んでみたいと思えるきっかけを提供し、自分の居場所を見つけ、安心して学びや経験を積み重ねることができる機会創出に力を入れています。

ところで、2019年に「世界一の公共図書館」に選ばれたフィンランドのヘルシンキ中央図書館（Oodi）をご存じでしょうか。教育について高い評価のあるフィンランドでは、図書館が社会的にとっても大切にされています。ヘルシンキ中央図書館のホームページには「Oodiは利用者に知識や新しいスキル、物語の世界へ入り込む機会、学び、仕事、リラクゼーションのために気軽にアクセスできる場所、(中略)すべての人に開かれた生きた機能的な出会いの場である」(筆者訳)との説明があります。そして、その建物の中央付近にある螺旋階段に、オットー・カルヴォネン氏によるインスタレーション「Omistuskirjoitus (奉納)」があります。螺旋階段の壁面に、この図書館を誰のために捧げるのかという問いに対する市民の声が、ランダムに、美しく描かれています。「主人公」「怠け者」「空想家」「いじめられた方」「私たち」「いらいらする方」「妖精」「疑い深い方」「恥ずかしがり屋」「平均の方」「少数派の方」「若者」等々、そこには出自や年齢、おかれた環境に関係なく、この図書館がすべての人たちに開かれたものであることを伝える言葉がならんでいます。

広島修道大学も、このような懐の広い教育の場としてさらに進化していきたいと思えます。

商学部



選択肢を増やす

商学部長 **なかむら** **やすし** **靖**

今年の採用活動は例年より早く、私のゼミの4年生も順調に内々定を貰っているようです。コロナ禍で最も苦勞した学年ですので、とても嬉しく思います。ただ、採用担当の方には申し訳ないのですが、最初に誘っていただいた会社に直ぐに決めてしまわず、就職活動を続けるようにアドバイスしています。

ある研究によると、人の幸福感に影響を与える要因として、健康、人間関係に次いで、所得、学歴などより、自己決定が強く作用しているそうです。初めから希望が固まっている場合もあるでしょうが、複数の候補の中から自分の判断と意思で決定することで、その成果に対して責任と誇りを持ち、達成感と自尊心を得られるからだと言われています。

就職活動に限りませんが、何かを決めるためには複数の選択肢を持つことが必要だと考えます。学生の皆さんには商学部で提供している様々なプログラムに積極的にチャレンジしていただきたいと願っています。主体的な取り組みと成功体験の積み重ねが能力を高め、それによって選択肢が増え、自己決定の余地が広がることでしょう。保証人の皆様におかれましても、学生たちを引き続きご支援下さいようお願い申し上げます。

人文学部



新しい時代に向けて動く

人文学部長 **かわぐち** **かず** **や** **也**

本年度4月より、これまでのコロナ禍のもとで課されていた様々な制限も解かれるようになりました。キャンパス内でも、ディスタンスを気にすることなく、学生たちが所々で交流したり、教員とも親しく言葉を交わす姿を目にすることも増えてきて、本来の大学の姿を取り戻しつつあります。

コロナのなかでは、教員も学生も、オンデマンド授業やzoomでのオンライン授業などを活用しながら、可能な限り学びを止めることのないよう努めてきました。私たちはそうしたことを通して、新しい授業のあり方やコミュニケーションの方法を手にすることができました。それは厳しい行動制限のあったコロナ禍の副産物のようなものでした。

しかし、いまは講義室で学生一人一人の顔や反応をつぶさに見ながら、そして生の声を聴きながら授業を行える日常がどれほど重要なものだったのか再確認しています。とはいえ、このことは「元に戻った」ということを意味していません。教員も学生も新しく、多様な「教授」や「学び」の方法や手段をつかみ取っていると思います。私たちは新しい時代に向かって、この副産物を手にして進んでいくのでしょうか。本年度は、人文学部創設50周年を迎え、新しい時代に向けて動いてまいります。

法学部



アフター・コロナのなかで

法学部長 **おく** **や** **たけし** **健**

学内でマスクをしていない学生を見かけるようになりました。授業、特にゼミナールなどの演習科目では、マスクを外し、互いに顔を見ながら議論ができるようになりました。まだソーシャル・ディスタンスは取りながら、という状況ですが、少しずつコロナ前の授業風景が戻ってきているように思っています。

また、後援会に補助いただいている学生との懇親会も再開してきているようです。そのためか、学生たちが親しく話をしているように感じます。また、教員が学生たちと会話している風景も見ることが増えました。懇親会を通して、互いの心の距離が縮まっているのではないのでしょうか。

“ソーシャル・ディスタンスは保ちながらも、心は近くに” 法学を学ぶ姿があります。このようなかたちで、自分の理解を深め、活発に議論ができることは、相手の考えを聞き、自分の考えをまとめるという法学部の学びの本質を取り戻してきていると考えています。

アフター・コロナのなかで、学生たちにより法学部の学びの面白さを実感してもらえることを期待しています。また、そのような教育を心がけていきたいと思っています。これからもご支援のほどよろしくお願いいたしません。



## 経済科学部



### 新しい環境での新しいスタート

経済科学部長 **まえ だ じゅん いち**  
**前 田 純 一**

コロナ対応の規制もずいぶん緩和され、全学的に対面形式が授業の基本スタイルになりました。経済科学部におきましても、まだ感染予防に配慮する部分はありますが、大教室、中教室、小教室それぞれにおいて、学生のみなさんと文字通り向き合いながらの授業が展開されております。

オンライン授業には対面授業にはないメリットもありますが、学生のみなさんと向き合えないという大きなデメリットがあります。修大のキャンパスで新緑の空気を感じながら、友人たちの息遣いを感じながら、教室で先生方の声を聞きながら学修を進めていくことは、オンライン授業にはない（非常に）大きなメリットだと思います。

コロナ対応のために大学内のいろいろな状況が一変していましたが、その状況はずいぶんと改善され、良い方向に動いていると思います。

4月に入学した新入生のみなさん、それぞれの新しい学年に進級した在学生のみなさんは、まだコロナ対応に留意しながらではありますが、今までとは少し違い、良くなりつつある環境の中で新学年のスタートを切ったことと思います。この新しいスタートを契機に、我々もより良い教育が提供できるよう努めてまいりたいと思います。

## 人間環境学部



### 学部創設20周年、次の飛躍に向けて

人間環境学部長 **なか その あつ のり**  
**中 園 篤 典**

人間環境学部は、おかげ様をもちまして、昨年度、学部創設20周年を迎えました。本年度は、学部のさらなる発展に向けた最初の1年目となります。

本学部は、2002年の開設以降、昨年度までに2,524名の卒業生を送り出しました。幸い就職率は高い数字を維持しています。就職先は、卸売り・小売業が比較的多く、サービス業、製造業、金融業、公務員などが続きます。

学部で環境について学んだ学生も、卒業生のほとんどは一般企業に勤めます。しかし、環境に特化した進路を開拓する学生も出ています。一般企業で働きながら修士号を取得、JICA（国際協力機構）から森林保全のため途上国へ派遣された卒業生がいます。この学生は、在学中から東南アジアでの海外研修に参加するなど、積極的に環境問題と関わっていました。

現代の企業活動は、「環境」を抜きにしては語れません。環境関連の商品、サービスが次々と開発されており、一般企業に就職した学生であっても、環境関連の仕事に関わる可能性が高いのです。卒業生は、学部での学びを生かし、それぞれの現場で活躍しています。

現在、本学部で学んでいる学生たちも、先輩に続いてくれると期待します。保証人の皆様におかれましては、今後とも学部の教育活動へお力添えをお願い申し上げます。

## 健康科学部



### 批判的考察のすすめ

健康科学部長 **おお もり あき ひと**  
**大 森 彰 人**

現代社会を一言で表現しろと言われたら、多くの人が「激動の社会」と答えるかもしれません。この時代はこれまでに経験したことのないような大きな変化・転換・変革が生じているからです。人類にとって深刻な脅威も核の問題に加えて、地球温暖化、気候変動などの環境問題、さらには生成AIの問題などもクローズアップされてきました。しかし、それらの問題が生じた原因は人間が利便性と快適さを求めた結果生じてきたものです。つまり、深刻な問題の原因は常に私たち人間にあるということです。他人任せにするのではなく、様々な情報が氾濫する中で、私たちは何が正しい情報で何が正しくない

情報か自ら判断し、行動するときには自己の責任において行動することが求められています。学生のみなさんには、与えられた情報を鵜呑みにするのではなく、また相手の主張を理解しないまま非難するのではなく、常に物事を批判的に考察し、責任をもって行動できる人に成長してもらいたいと思います。

## 国際コミュニティ学部



### 経験を通じた学びと成長を

国際コミュニティ学部長 **さ だ のり こ**  
**佐 渡 紀 子**

国際コミュニティ学部は、私たちの暮らす社会に関心を寄せる人たちが集う学部です。そして、私たちの暮らす社会が直面する課題の背景や原因を知り、解決のために行動したいという思いをもった人たちが集う学部です。学生たちが向き合うのは、県や市町という地域社会、日本社会のような国内社会、そして日本もその一部であるところの国際社会です。

学生たちは、地域や国内、また国際社会において、どのように物事が決定され動いていくのか、どのような課題がありどのような解決策が模索されているのかについて学びます。学びは教室の中での、いわゆる座学にとどまりません。地域に出かけ、海外に出かけ、学生たちは経験を通じて学び、成長をしていきます。経験を積むことは、実感を伴いつつ知識を身につけるために重要ですが、同時に、経験は学生たちの自信と挑戦する心を育ててくれます。学生たちの変化を目の当たりにできることは、私たち教職員にとって嬉しいことです。

経験を通じた学びを展開できるのは、その意義を共有してくださる連携先の方々や、学生たちの学びを応援して下さる後援会の皆様のおかげです。多くの方々への支援に感謝しつつ、より良い学びの場を作れるよう、国際コミュニティ学部はこれからも努力をしております。

## 後援会総会

日時：2023年5月27日(土) 10:00～10:40  
 場所：本学修大講堂  
 出席者：後援会役員及び会員（保証人）

議案：

- 2022年度後援会事業報告並びに収支決算(案)
  - 2023年度後援会事業計画並びに予算(案)
- 審議の結果、上記議案は承認されました。  
 使用していない3口座につきましては、解約することを報告しました。

## 2022年度後援会事業報告

## 1. 後援会総会、評議員会、理事会の開催

- 総会 5月21日(土) 10:00～10:30
- 評議員会 年3回 4月27日(水)、12月7日(水)、3月1日(水)
- 理事会 年3回 4月20日(水)、11月30日(水)、2月22日(水)

## 2. 学生生活に関する助成

- 授業やサークル活動の一環として行われる懇親会に参加する教職員への助成（新型コロナウイルス感染症の影響で実施できず助成なし）
- サークル活動の随行に係る経費の助成  
136件：教職員34件、学外指導者102件
- 就職活動支援  
多機能ボールペンの贈呈
- 全国大会出場サークルの奨励  
団体4件、個人28名

## 3. 教育懇談会の実施

- 新入生保証人対象教育懇談会（全学部）  
4月1日(金) 入学式での後援会会長挨拶  
学生生活・教学事項・就職状況についての説明資料を配布
- 本学会場及び地区会場  
本学（9/10）、周南（9/24）、松江（10/1）、北九州（10/8）、岡山（10/15）、福山（10/29）

## 4. 大学現状説明・保証人向けガイダンスの実施

- 5月21日(土) 後援会総会終了後 10:45～12:30
- 【大学現状説明】 10:45～11:00  
矢野 泉 学長
- 【保証人向けガイダンス】 11:00～12:30
- ①大学生活について（学生センター）
  - ②大学での学び（教学センター）
  - ③主体的に学ぶ力を身につけるために（学習支援センター）
  - ④キャリア支援・就職支援に関する取り組み（キャリアセンター）

## 5. 広報活動

- 「後援会のしおり」の発行（4月）
- 「後援会だより」の発行（7月）
- 後援会 WEB サイトの更新

## 6. 卒業年次生に関する助成

卒業時に卒業記念品の贈呈(名刺入れ及びふくさ)

## 7. 特別事業の実施

- 単年事業
- (1)食堂棟北側広場改修
  - (2)100円ランチキャンペーンの実施
  - (3)花の植栽

## 8. 特別事業のための基金積立

年会費の10%相当額を事業基金として積立

## 2023年度後援会事業計画

## 1. 後援会総会、評議員会、理事会の開催

- 総会 5月27日(土) 10:00～10:40



- 評議員会 年3回

- 第1回 5月10日(水) 広島ガーデンパレス
- 第2回 12月6日(水) シェラトングランドホテル広島
- 第3回 2月28日(水) リーガロイヤルホテル広島

- 理事会 年3回

- 第1回 4月26日(水) 広島修道大学  
インターナショナルハウス
- 第2回 11月29日(水) 広島修道大学  
インターナショナルハウス
- 第3回 2月21日(水) 広島修道大学  
インターナショナルハウス

## 2. 学生生活に関する助成

- (1)授業やサークル活動の一環として行われる懇親会に参加する教職員への助成
- (2)サークル活動の随行に係る経費の助成
- (3)就職活動支援
- (4)全国大会等出場サークルの奨励



### 3. 教育懇談会の実施

- (1) 新入生保証人対象教育懇談会（全学部）  
 4月1日(土) 入学式終了後  
 【全体説明会】 14:30～15:10（体育館）  
 【学生の案内によるキャンパスツアー】 15:30～16:20
- (2) 本学会場及び地区会場  
 （日程等は、P.40「2023年度教育懇談会開催のご案内」参照）

### 4. 大学現状説明・講演会・保証人向けガイダンスの実施

- 5月27日(土) 後援会総会終了後 11:00～14:30  
 【大学現状説明】 11:00～11:20  
 矢野 泉 学長  
 【講演会】 11:20～12:20  
 講師：金沢大学融合研究域融合科学系教授／  
 東京大学未来ビジョン研究センター客員教授  
 金間 大介 氏  
 演題：「なぜ今の若者はそこまで目立つことを恐れるのか？」  
 ～キャンパス内で急増する「いい子症候群」の  
 心理的特徴～



- 【昼食会】 12:30～13:20  
 【保証人向けガイダンス】 13:30～14:30  
 ①「広島修道大学の国際交流—INとOUTのものごたがり」  
 （国際センター）  
 ②「インターンシップの普及と就職活動の現状について」  
 （キャリアセンター）

### 5. 広報活動

- (1)「後援会のしおり」の発行（4月）  
 (2)「後援会だより」の発行（7月）  
 (3)後援会 WEB サイトの更新

### 6. 卒業年次生に関する助成

卒業時に卒業記念品の贈呈

### 7. 特別事業の実施

- 単年事業 (1)学生応援企画  
 100円ランチキャンペーン（前期・後期）  
 (2)花・球根の植栽  
 (3)その他検討中

### 8. 特別事業のための基金積立

年会費収入の10%相当額を事業基金として積立

## 2023年度後援会役員名簿（敬称略）

### 【後援会会員】

| 役員名   | 氏名      | 学年    |
|-------|---------|-------|
| 会長    | * 古井 泰  | 4年    |
| 副会長   | * 光井 利成 | 4年    |
|       | * 勝部 直美 | 4年    |
|       | * 藤井 知幸 | 4年・2年 |
| 理事    | * 石本 和輝 | 4年    |
|       | 木下 健吾   | 3年    |
|       | 川本 直子   | 3年    |
| 監事    | 近藤 由紀   | 4年    |
|       | 青木 清美   | 2年    |
| 評議員   | 岸 広樹    | 4年    |
|       | 池田 恭子   | 2年    |
|       | 前坂 聡    | 2年    |
|       | 松本健太郎   | 2年    |
|       | 森原 文    | 2年    |
|       | 浅沼麻衣子   | 3年    |
|       | 小田 秀昭   | 3年    |
|       | 井川 孝枝   | 1年    |
|       | 井手 一博   | 1年    |
|       | 内堀 正明   | 1年    |
|       | 小松 弘明   | 1年    |
| 中尾 尚子 | 1年      |       |

\*は学校法人修道学園評議員を示す

以下、新評議員 6月16日(金)承認。

|     |       |    |
|-----|-------|----|
| 評議員 | 橘 英樹  | 1年 |
|     | 岡本 美彦 | 1年 |
|     | 舟木 正和 | 1年 |
|     | 飛谷美智明 | 1年 |
|     | 明木庵寿敏 | 1年 |
|     | 岩男 道治 | 1年 |
|     | 阿部 恭子 | 1年 |

### 【大学教職員】

| 役員名 | 氏名    | 役職            |
|-----|-------|---------------|
| 顧問  | 矢野 泉  | 学長            |
|     | 増田 尚史 | 副学長           |
|     | 大澤 真也 | 副学長           |
|     | 竹井 光子 | 副学長           |
|     | 仲村 靖  | 商学部長          |
|     | 河口 和也 | 人文学部長         |
|     | 奥谷 健  | 法学部長          |
|     | 前田 純一 | 経済科学部長        |
|     | 中園 篤典 | 人間環境学部長       |
|     | 大森 彰人 | 健康科学部長        |
|     | 佐渡 紀子 | 国際コミュニティ学部長   |
| 理事  | 森河 亮  | 学生センター長       |
|     | 羅 星仁  | 副学長・教学センター長   |
|     | 森岡 一憲 | キャリアセンター長     |
|     | 柚木 尚美 | 大学事務局長・総務部長   |
| 評議員 | 久我理都子 | 総務課長          |
|     | 新本 寛之 | 商学部 准教授       |
|     | 山川 肖美 | 人文学部 教授       |
|     | 居石 正和 | 法学部 教授        |
|     | 脇谷 直子 | 経済科学部 教授      |
|     | 西村 仁志 | 人間環境学部 教授     |
|     | 栢下 淳子 | 健康科学部 教授      |
|     | 三上 貴教 | 国際コミュニティ学部 教授 |
|     | 平岡 健  | 学生センター次長      |
|     | 木村 千鶴 | 教学センター事務部長    |
|     | 木村 太祐 | キャリア支援課長      |

2022年度 収支決算 (2022年4月1日～2023年3月31日)

2023年度 予 算 (2023年4月1日～2024年3月31日)

広島修道大学後援会  
(単位: 円) 2023年3月31日現在

【収入の部】

| 科 目       | 2022年度予算(A) | 2022年度決算(B) | 差 異       | 比率(B)/(A) | 2023年度予算   | 前年予算比 | 備 考 (2022年度決算関係)                           |
|-----------|-------------|-------------|-----------|-----------|------------|-------|--|
| 1. 会費収入   | 28,975,000  | 29,965,000  | △ 990,000 | 1.03      | 29,175,000 | 1.01  | 決算: 5,993人 (兄弟姉妹減免61人、留学生減免22人を除く) @5,000円 |
| 2. 雑収入    | 1           | 0           | 1         | 0.00      | 1          | 1.00  | 労働保険料還付                                    |
| 3. 受取利息   | 250         | 282         | △ 32      | 1.13      | 250        | 1.00  | 預金利息                                       |
| 4. 預り金受入  | 150,000     | 50,547      | 99,453    | 0.34      | 150,000    | 1.00  | 後援会職員所得税                                   |
| 小 計       | 29,125,251  | 30,015,829  | △ 890,578 | 1.03      | 29,325,251 | 1.01  |  |
| 5. 前年度繰越金 | 17,249,283  | 17,249,283  | 0         | 0.00      | 12,520,163 | 0.73  |  |
| 合 計       | 46,374,534  | 47,265,112  | △ 890,578 | 1.02      | 41,845,414 | 0.90  |  |

【支出の部】

| 科 目           | 2022年度予算(A) | 2022年度決算(B) | 差 異          | 比率(B)/(A) | 2023年度予算   | 前年予算比 | 備 考 (2022年度決算関係)  |
|---------------|-------------|-------------|--------------|-----------|------------|-------|---|
| 1. 助成費        | 6,700,000   | 3,794,720   | 2,905,280    | 0.57      | 6,700,000  | 1.00  |   |
| ①学生懇談費        | 1,800,000   | 0           | 1,800,000    | 0.00      | 1,800,000  | 1.00  | 学生懇親会奨励金: 学外開催@6,000円 学内開催@2,000円<br>*22年度は開催なし                     |
| ②随行費          | 4,000,000   | 2,998,720   | 1,001,280    | 0.75      | 4,000,000  | 1.00  | サークル合宿・遠征随行費 合宿5件 (教職員2件、学外指導者3件)<br>遠征134件 (教職員33件、学外指導者101件)      |
| ③就職援助費        | 400,000     | 396,000     | 4,000        | 0.99      | 400,000    | 1.00  | 多機能ボールペン: 就職支援 (3年生用2月配布) @264円×1,500人                              |
| ④サークル援助費      | 500,000     | 400,000     | 100,000      | 0.80      | 500,000    | 1.00  | 活動奨励金 (全国大会出場): 個人 @10,000円×22人、団体 @30,000円×6人                      |
| 2. 事業費        | 9,930,000   | 8,700,373   | 1,229,627    | 0.88      | 12,310,000 | 1.24  |   |
| 教育懇談費         | 4,800,000   | 2,271,088   | 2,528,912    | 0.47      | 6,880,000  | 1.43  |   |
| ①印刷費          | 300,000     | 197,241     | 102,759      | 0.66      | 330,000    | 1.10  | 総会案内等   |
| ②通信費          | 1,300,000   | 788,562     | 511,438      | 0.61      | 1,000,000  | 0.77  | 総会案内発送費等  |
| ③旅費交通費        | 750,000     | 294,020     | 455,980      | 0.39      | 750,000    | 1.00  | 後援会役員交通費 (教育懇談会)、総会送迎バス、四国地区交通費補助                                   |
| ④懇談費          | 2,050,000   | 956,665     | 1,093,335    | 0.47      | 4,400,000  | 2.15  | 総会、教育懇談会 (本学、各地区) 会場経費  |
| ⑤諸費           | 400,000     | 34,600      | 365,400      | 0.09      | 400,000    | 1.00  | 総会・教育懇談会申込 Web システム利用料、教育懇談会学生発表者謝礼                                 |
| 広報費           | 2,730,000   | 2,016,685   | 713,315      | 0.74      | 2,530,000  | 0.93  |   |
| ①後援会だより       | 2,600,000   | 1,898,435   | 701,565      | 0.73      | 2,400,000  | 0.92  | 後援会だより (教育懇談会案内含む) 6,800部作成・6,231件送付                                |
| ②後援会しおり       | 130,000     | 118,250     | 11,750       | 0.91      | 130,000    | 1.00  | リーフレット作成 4,600部 (3月納品)  |
| 卒業記念費         | 2,400,000   | 4,412,600   | △ 2,012,600  | 1.84      | 2,900,000  | 1.21  | ロゴ入名刺入れ @1,529円×1,400個<br>ロゴ入ふくさ @1,600円×1,420個 (2022年度はコロナ禍還元のため)  |
| 3. 庶務費        | 5,975,000   | 4,912,459   | 1,062,541    | 0.82      | 6,560,000  | 1.10  |   |
| ①印刷費          | 50,000      | 10,450      | 39,550       | 0.21      | 50,000     | 1.00  | 封筒、名刺等  |
| ②通信費          | 70,000      | 20,364      | 49,636       | 0.29      | 40,000     | 0.57  | 会議案内郵送料等  |
| ③慶弔費          | 1,300,000   | 1,251,368   | 48,632       | 0.96      | 1,300,000  | 1.00  | 弔慰金・教職員永年勤続者記念品料等   |
| ④消耗品費         | 100,000     | 39,176      | 60,824       | 0.39      | 100,000    | 1.00  | 事務用品等   |
| ⑤会議費          | 900,000     | 477,978     | 422,022      | 0.53      | 1,500,000  | 1.67  | 理事会、評議員会開催経費  |
| ⑥交通費          | 50,000      | 33,300      | 16,700       | 0.67      | 40,000     | 0.80  | 遠方からの役員交通費  |
| ⑦業務委託費        | 0           | 0           | 0            | 0.00      | 0          | 0.00  |   |
| ⑧人件費          | 3,500,000   | 2,984,923   | 515,077      | 0.85      | 3,500,000  | 1.00  | 後援会職員人件費、学生アルバイト代   |
| ⑨諸費           | 5,000       | 94,900      | △ 89,900     | 18.98     | 30,000     | 6.00  | 残高証明書発行手数料、帳票受付手数料等、会計システム更新料                                       |
| 4. 特別事業費      | 11,885,500  | 13,987,200  | △ 2,101,700  | 1.18      | 8,735,000  | 0.73  | 花壇植栽整備費、食堂棟北側広場改修費<br>「100円ランチ」キャンペーン 1/10～1/27                     |
| 小 計           | 34,490,500  | 31,394,752  | 3,095,748    | 0.91      | 34,305,000 | 0.99  |   |
| 5. 基金積立額      | 2,899,500   | 2,996,500   | △ 97,000     | 1.03      | 2,917,500  | 1.01  | 5,993人 (会費減免者を除く) の年会費10%を特別会計へ積立                                   |
| 6. 期末未払金      | 0           | 0           | 0            | 0.00      | 0          | 0.00  |   |
| 7. 預り金支払      | 150,000     | 38,307      | 111,693      | 0.26      | 150,000    | 1.00  | 所得税   |
| 8. 予備費        | 8,519,144   | 0           | 8,519,144    | 0.00      | 4,472,914  | 0.53  |   |
| 9. 前期末未払金支払支出 | 315,390     | 315,390     | 0            | 0.00      | 0          | 0.00  | 後援会職員派遣事業者への3月分支払い313,390円及び前年度未払いの基金積立4人分2,000円を前期末未払金支払支出として計上、支出 |
| 10. 次年度繰越金    | 0           | 12,520,163  | △ 12,520,163 | 0.00      | 0          | 0.00  |   |
| 合 計           | 46,374,534  | 47,265,112  | △ 890,578    | 1.02      | 41,845,414 | 0.90  |   |

(注) 差異の欄の△印は、収入の部では収入増を表し、支出の部では支出超過を表す。

2022年度事業基金特別会計 収支決算 (2022年4月1日～2023年3月31日)

広島修道大学後援会  
(単位:円) 2023年3月31日現在

| 収入の部     |            |   | 支出の部   |            |    |
|----------|------------|---|--------|------------|----|
| 科目       | 金額         | 備考  | 科目     | 金額         | 備考 |
| 前期繰越金    | 16,082,050 |   | 次年度繰越金 | 19,080,823 |    |
| 当期基金積立   | 2,998,500  | 会費収入(29,965,000円)の10%(5,993名:減免者を除く)及び前年度未振替えの2,000円(4名分) |        |            |    |
| 当期預金利息収入 | 273        |   |        |            |    |
| 合計       | 19,080,823 |   | 合計     | 19,080,823 |    |

2023年度事業基金特別会計 予算 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位:円)

| 収入の部     |            |                         | 支出の部   |            |    |
|----------|------------|-------------------------|--------|------------|----|
| 科目       | 金額         | 備考                      | 科目     | 金額         | 備考 |
| 前期繰越金    | 19,080,823 |                         | 次年度繰越金 | 21,999,323 |    |
| 当期基金積立   | 2,917,500  | 会費収入の10%(5,835名:減免者を除く) |        |            |    |
| 当期預金利息収入 | 1,000      |                         |        |            |    |
| 合計       | 21,999,323 |                         | 合計     | 21,999,323 |    |

貸借対照表 (2023年3月31日現在)

(単位:円)

| 科目   | 金額         | 科目     | 金額         |
|------|------------|--------|------------|
| 現金   | 26,866     | 基金積立金  | 19,080,823 |
| 普通預金 | 12,493,297 |        |            |
| 通知預金 | 0          | 次年度繰越金 | 12,520,163 |
| 定期預金 | 19,080,823 |        |            |
| 合計   | 31,600,986 | 合計     | 31,600,986 |

預金等内訳 (2023年3月31日現在)

(単位:円)

| 銀行名等                   | 金額         | 備考   |
|------------------------|------------|------|
| 1. 現金                  | 26,866     | 一般会計 |
| 2. 普通預金                | 12,493,297 |      |
| 1 広島銀行 安支店 0168955     | 12,085,403 | 一般会計 |
| 2 広島銀行 安支店 3132208     | 0          | 特別会計 |
| 3 もみじ銀行 西風新都支店 0016053 | 293,350    | 一般会計 |
| 4 広島信用金庫 沼田支店 0115237  | 114,544    | 一般会計 |
| 3. 定期預金                | 19,080,823 |      |
| 1 広島銀行 安支店 3503910     | 0          | 一般会計 |
| 2 広島銀行 安支店 3081764     | 3,202,741  | 特別会計 |
| 3 もみじ銀行 西風新都支店 0018269 | 4,172,648  | 特別会計 |
| 4 広島信用金庫 沼田支店 0196142  | 0          | 一般会計 |
| 5 広島信用金庫 沼田支店 0428602  | 11,705,434 | 特別会計 |
| 合計                     | 31,600,986 |      |

監査報告書

広島修道大学後援会

会長 古井 泰 殿

作成日 2023年4月17日

監事 近藤由紀



監事 青木清美



広島修道大学後援会の2022年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)における収支決算書、貸借対照表について監査を行いました。

監査の結果、適正であることを確認しました。

以上

## 学生生活に関する支援

後援会では、以下のような学生生活に関する支援を行っています。

### 1 学生との交流支援

教職員が授業又は大学登録サークル活動の一環として行われる学生との懇親会に参加する場合、参加費として1回につき学内開催の場合2,000円、学外開催の場合6,000円を支給しています（支給回数に上限あり）。学生同士はもとより、教職員との親睦を深める機会となっており、その後の授業等において、活発な意見交換や活動につながっています。

### 2 サークル活動支援

#### (1)サークル活動の随行

大学登録サークルの顧問である教職員及び大学が認定する学外指導者が、サークル活動（試合・合宿）に参加する場合、旅費を支給しています。

#### (2)全国大会出場サークルへの奨励

大学登録サークルが、全国大会や国際大会を冠する世界的レベルの大会などへ出場する場合、1団体につき30,000円、個人での出場の場合は1人につき10,000円の奨励金を支給しています。

### 全国大会出場サークル（2022年度実績）

#### 団体

| サークル名    | 大会名                                    | 開催月 |
|----------|--|-----|
| 弓道部      | 第70回全日本学生弓道選手権大会<br>第53回全日本学生弓道遠的選手権大会 | 8月  |
| 軟式庭球部    | 第76回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権            | 8月  |
| 空手道部     | 第66回全日本大学空手道選手権大会                      | 12月 |
| FCフェルテ   | アットホームチャンピオンシップ2022                    | 12月 |
| スカッシュ部   | 第48回全日本学生スカッシュ選手権大会団体戦                 | 3月  |
| アイススケート部 | 第42回全日本女子アイスホッケー選手権大会                  | 3月  |

#### 個人

| サークル名   | 大会名                     | 開催月 | 人数 |
|---------|-------------------------|-----|----|
| 空手道部    | 第1回全日本空手道体重別選手権大会       | 6月  | 1名 |
| 空手道部    | 第66回全日本学生空手道選手権大会       | 6月  | 3名 |
| ヨット部    | 第51回全日本470級ヨット選手権大会     | 9月  | 2名 |
| 水泳部     | 第98回日本学生選手権水泳競技大会       | 9月  | 1名 |
| バドミントン部 | 第73回全日本学生バドミントン選手権大会    | 10月 | 1名 |
| 拳法部     | 第8回防具付全日本空手道選手権大会       | 11月 | 2名 |
| 少林寺拳法部  | 第56回少林寺拳法全日本学生大会        | 11月 | 3名 |
| 準硬式野球部  | 第40回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会 | 12月 | 3名 |
| テコンドー部  | 第34回全日本学生テコンドー選手権大会     | 12月 | 3名 |
| スカッシュ部  | 第49回全日本学生スカッシュ選手権       | 12月 | 3名 |

## Pick Up!



2022年度、全国大会に出場しているアイススケート部の練習に、後援会事務局（以下、後援会）が取材でお邪魔しました。

#### 【アイススケート部】

部員数：男子12名 女子10名（女子マネージャー7名を含む）

練習日時：毎週月・水・金 17：00～19：00

場所：第1グラウンド（7号館側）

## 部長の茂中さん（人間環境学部 人間環境学科 3年）にお話を伺いました。

後援会：こんにちは。まず始めにアイススケート部の紹介をお願いします。

茂中さん：アイススケート部は「氷上の格闘技」と呼ばれるアイスホッケーをしています。

広島県内の大学で、アイスホッケーができるのは広島修道大学だけです。部員みんな大学からアイスホッケーを始めました。

後援会：後援会からの奨励金はどのように活用していますか？

茂中さん：大会に参加する部員の交通費に使っています。遠方での大会なので大変助かっています。

後援会：普段はどのような練習をされているのですか？

茂中さん：シーズンオフは屋外でローラースケートを履いてシュート練習やミニゲームを行っています。10月下旬からは氷上での練習を行います。

後援会：シーズンオフも工夫をしながら練習をされているんですね。今後の目標は？

茂中さん：男子はインカレに出場することです。女子は部員が少ないためまずは部員を増やすことが目標です。部員がとても仲が良く、楽しく練習しています！もっと多くの学生に知ってもらいたいです。

後援会：そうですね。本当に皆さん楽しそうで良い雰囲気の中練習に励んでいますね。今後もご活躍をお祈りいたします。

茂中さん：ありがとうございます。



## 就職活動支援

毎年、就職活動に役立つアイテムを学生に配布しています。2022年度は大学名入りの多機能ボールペンを配布しました。就職活動に関するガイダンスや、会社説明会、履歴書・エントリーシートの記入など、様々な場面で使用していただいています。

## 卒業記念品

卒業生へ卒業記念品として、名刺入れを贈呈しています。広島修道大学のシンボルマーク入りのもので、卒業後の名刺交換の際には、卒業生同士の出会いに一役買っているようです。また、コロナ禍において活動が制限されたため、支援還元としてふくさも贈呈しました。



## Pick Up!



卒業に際し、お心のもった記念品をありがとうございました。コロナ禍を経験した大学生活でしたが、広島修道大学で過ごした4年間は楽しく、かけがえのない財産となりました。

卒業後の現在は、保険コンサルタントとして、お客さまの未来を支える仕事をしています。

頂戴した名刺入れを使い、社会人として日々邁進してまいります。

かたやま ゆい  
片山 優衣  
商学部 商学科 2023年3月卒業  
就職先：住友生命保険相互会社 広島支社

## 広報活動

後援会では、保証人の皆さまのお役に立てるよう、「後援会のしおり」および「後援会だより」を作成しています。

## 後援会 WEB サイト

教育懇談会など、保証人の皆さまにご参加いただける行事はもちろん、大学行事などの最新情報もご覧いただけます。また、過去3年分の本誌「後援会だより」も閲覧できます。是非ご覧ください。

URL: <https://www.shudo-u.ac.jp/kouenkai/>

広島修道大学後援会

検索



後援会のしおり  
(年1回発行)



後援会だより  
(年1回発行)

## 後援会 LINE 公式アカウント

後援会総会、教育懇談会の案内や実施報告など、後援会の情報をタイムリーにお届けします。

演題：なぜ今の若者はそこまで目立つことを恐れるのか？  
～キャンパス内で急増する「いい子症候群」の心理的特徴～



講師：金沢大学融合研究域融合科学系教授  
東京大学未来ビジョン研究センター客員教授

かなま だいすけ  
**金間 大介氏**

プロフィール：北海道生まれ。横浜国立大学大学院工学研究科物理情報工学専攻（博士（工学））、バージニア工科大学大学院、文部科学省科学技術・学術政策研究所、北海道情報大学准教授、東京農業大学准教授などを経て、2021年より現職。博士号取得までは応用物理学を研究していたが、博士後期課程中に渡米して出会ったイノベーション・マネジメントに魅了される。それ以来、イノベーション論、マーケティング論、モチベーション論等を研究。

主な著書：『先生、どうか皆の前でほめないで下さい：いい子症候群の若者たち』（東洋経済新報社）、『イノベーション&マーケティングの経済学』（中央経済社）など。

ご紹介ありがとうございます。金間大介と申します。まずは、このように大切な日にお呼びいただきましてありがとうございます。大変光栄に思っております。

早速、このタイトルですけれども、ちょっと攻めた書き方になっていますよね。もしかしたら聞いている途中で、本当に若者は大丈夫かという気持ちになるかもしれませんが、私の主旨は、「まずは若者との共有から」と思っているんですよね。そこをスタート地点にして、オープンに会話を進めていくことで、相互理解して、これから先、彼らとどう生きていくかを一緒に考えていければな、というふうに思います。

### いい子症候群の若者たちの特徴

『いい子症候群の若者たち』の本の中に、若者の「あるあるエピソード」をたくさん盛り込んでいますが、例えば、大学の授業の座席配置をみても、今の若者の特徴が分かります。教室の両サイドと後ろに座りがちなのは、私が学生の頃と変わらないんですけど、今はピタッと固まって座っている。つまり、「集団化したい」という気質が強くなっていることが分かります。

次に紹介するのは、「目をつけられるとき」の意味の違いです。私たちの年代だと、中学生ぐらいの感じだと、「この前、自転車で2人乗りをしているところを先生に見つかっちゃった」「わ～、それ絶対目をつけられたかもね、明日、呼び出されるかもね」という意味で使いますよね。つまり、ちょっと悪いことをしたときです。

でも、今は違います。今は悪いことには使いません。どういう事かということ、「この前授業で質問したら、先生にそれはいい質問だねと言われて」「わ～、目をつけられたね。可哀そう」という使い方をしてます。

これは実話ですけど、イノベーション論の授業の話で、いい質問をした学生に、「君、イノベーション論に興味があるの？このあとちょっと研究室で話さない？」と言ったら、「是非、お願いします」と言うので、研究室で10分程度、話したんです。で、次の週、その学生の友達が私にこう言ったんですよね。「先生、先週、僕の友達の〇〇君を拉致ったじゃないですか」って。

つまり、「目をつけられる」は良いことに使う。それ程「目立つことに対する抵抗が強い」ということになるかなと思います。

もう一つのエピソードは、分配法についてです。選択肢は4つです。①は平等分配。これは完全均等頭割り。②は必要性分配。これはその時に必要としている人を多めにする配分。③は成果主義。その成果を出すのに最も強く貢献した人を多めに分配する。④は努力主義。成果につながらなくても、それまでに一番頑張った人に多めに配分するという考え方です。

90年代に日本全体でとったアンケート結果で一番多いのは、④の努力主義。過半数が努力分配を支持していました。特に女性は6割を超えている。次は③の成果主義。以下②必要性分配、①平等分配という数字になっていました。

これは面白いので、当時と同じやり方で、こつこつ200名ぐらいの学生にアンケートをとっていきました。その結果、過半数が、①の完全均等割りです。90年代よりも③・④の票が①に動いている感じです。

端的に言ってしまうと、現在の大学生、若者は、どんな状況、どんな構造、どんな条件であれ、完全均等頭割りを支持するという構造になっています。「差が付く状況に対する居心地の悪さ」を感じる事が強くなっているのが今の大学生だと思います。

ここで少し注目したいのは、②の必要性分配です。90年代も9%だったんですが、さらに半分近く減っていて、およそ20人に1人となっています。大学で教えていても感じますが、他者に冷たくなってきている。クールになっている感覚が強まっているのを私は危惧しています。

## いい子症候群の若者に対する企業での実録

企業の人事課長、人事部長さんが「最近の若者は、素直でまじめで、受け答えがちゃんとできて、若者らしくて協調性もある。コロナ禍どっぴりの大学生活だったのに、ちゃんと話ができるじゃないか。話も良く聞かし、非常に優秀だ」と皆さんおっしゃいます。

と、同時に、「優秀だけど、自分の意見は言わないし、言っても当たり前のことしか言わないし、積極性は全然感じない、必ず誰かのあとに続こうとする」ともおっしゃいます。外部から見た若者の行動の様子です。

そこで、どうしてそういう行動が共通しているのか、その背景や感情をまとめました。

最近の若者の傾向として、「目立ちたくない」「100人のうちの1人でいたい」「変な事を言って浮いたらどうしようかというも考えている」「他人の目や他人からどう思われるのかすごく怖い」「人前で褒められると『庄』になる」みたいなことが強くなってきていることが分かりました。

この話をすると、「若者だけじゃなくて、日本人全体にもこういうことがあるんじゃないですか」と言われます。その通りだと思います。

日本人の全体の気質だと思うんですけど、特に若者は、この傾向が強くなっていて、自分の重大な進路、例えば進学・就職・恋愛・結婚・子育てに対する意識も影響力を及ぼすほどに、そういった感情がベースでどうするかを決めてしまうほどになってきている。これが私の考えです。

## Z世代における、いい子症候群の割合

「Z世代（だいたい今の10代後半の方から20代丸ごとぐらい）にいい子症候群は何割ぐらいいるんですか」と必ず聞かれます。残念ながら気質なので答えられません。しかも中身はグラデーションで、強い弱いがあって、カウントできるものではないんです。

けれども、つい最近、東京の渋谷109の研究所所長の長田麻衣さんが、若者に対して「大勢の前で、あなたは褒められたいですか、褒められたくないですか？」とズバッと聞いてくれました。すると、「大勢の前で誉められたくない」と答えた人の合計が61%になっていました。私もおよそ半分ぐらいだと思っていたので、研究成果とぴったり当てはまりました。

Z世代というと、なんかデジタルネイティブで、生まれた時からスマホがあって、それを片手に世界に繋がっていて、世界の社会課題の解決に興味があって、エコ消費なんかに興味がある。そういう若者像がイメージにあると思うんですけど、それは割合でいうと5~9%のごく一部の意識高い系の若者です。残りは、サイレントマジョリティー（静かなる多数派）という構造になっていると思っています。

## いい子症候群の大学生たちの就活

いい子症候群として生きてきた若者にとって、実は就職活動が人生で最初の個人戦なんですね。これまでの受験や面接は、個人戦と言っても、集団で備えることができたし、そこまで深掘りされない。そもそも答えがある。いい子症候群は答えがあるのは、得意分野です。

でも、就活は答えがないんですね。「君は隣の子と何が違うの」と聞かれるのが就活なので、ここが最初の個人戦。だから非常に嫌いです。

では、ここで質問です。今の大学生が最も入りたい企業、最も入りたい組織の第1位はどこでしょう？ここで、楽天、DeNA、Google、となるのは、意識高い系の学生の話。そういった約10%の学生が熾烈な戦いをしているわけです。

全体的な結果は、いろんなデータ、書籍やプレゼン雑誌のどれを持ってきても、だいたい1位は地方公務員になっています。2位は国家公務員。この2トップは、ほぼ揺らがない上位です。その後、名高い企業がきて、特に大企業の事務職が人気なんです。

では、最初に「公務員がいい」と言い出したのは誰か。2022年のマイナビのデータによると、父親母親となっています。大学3年生ぐらいの女性が、この意見を素直に受け取っている割合が圧倒的に高いです。

面白いのは、「どの公務員に一番なりたいか」です。現在の日本の大学生が最も入りたい組織、それは市役所です。第2位は県庁。その次に国家公務員の一般職、総合職という順番に並んでいます。

## 若者の企業選択の理由

新入社員を対象に、「会社でどこまで出世をしたいか」を調査した結果が、今、たくさん公表されています。「出世は、課長ぐらいでいい。あまり偉くなると責任が出て大変だから」と思う方が多いかもしれませんが、それは違います。どこまで出世したいかの第1位は、「一切、出世したくない」です。

先ほど、入りたい企業・組織の第1位は、公務員でしたけど、その理由のぶっつぎりの1位は、「安定しているから」になっています。

では、学生たちがいう、「安定」とは何でしょうか。ここは多くの方が誤解されているので、ちょっと私なりの考えを説明します。若者が思っている安定とは、「メンタルの安定」です。今日も明日も明後日も、毎日同じメンタルで勤められる。1時間後、2時間後に、自分が対応できない仕事バンバン降ってきて、かき回されない仕事が一番安定していると思っているんです。自分の気持ちが外部によって上下されるのを、ものすごく嫌います。

この安定志向の傾向は、帝国データバンクのデータによると、男性の方が強くなっています。「やりたい仕事ができる会社がいい」という答えは、理系の女性の割合が多いですね。

## 企業が求める人材とのギャップ

企業が求める学生の資質や能力の1位は「主体性がある」です。「若い皆さんの主体性、チャレンジ精神に期待します」と、この10年間、企業が言い続けています。でも、いい子症候群の若者は、若手の活躍やチャレンジ精神を求めています。「若手が活躍する会社」の支持率は0.03%です。

主体性でいうとベンチャーですけど、今一番、起業率が低くなっています。起業より、「有名な大学や学校に通った方が有利になる」「人生において、努力よりコネが大事」と答える割合が高くなっています。やる前から諦めるガチャ論の連想に及ぶような弊害が起きています。

## なぜ「いい子症候群の若者」たちが増えたのか

若者の構造について原因はいくつかあります。教育の問題、家庭の問題。また、いい子症候群の発動時期ですが、中央値は小4です。行動する前に周りを見て反応する発想が「10歳の壁」、自意識が芽生える時期と児童心理では言われています。つまり10歳から、脈々といい子で自分を守るといふ行為を積んで来ていることになります。

けれども、何より、そもそも大人の我々がどんどんいい子化し、拒否回避欲求を強めている。若者はそれを学んでいって、コピーしているにすぎないというのが私の見立てです。

ある強豪中学野球部の話なんですけれども、監督が3年生のエースと一緒にローテーションに入りたくい投手を公募したそうです。すると、手を挙げたのは、リトルリーグで優秀な実績を上げていた一人だけでした。

どうしてこういうことが起こるのか。その理由はやはり、この世代にも空気読みが浸透しているからだと思うんです。

皆さん、同調圧力とか空気とか、よくわかっていらっしゃると思うんですけど、ちゃんとケースごとに分解しなきゃダメだと私は思っています。

この場合、中学生らしい3つに分解できました。

1つ目は、日本人は自己肯定感（自分は価値がある人間であるという思い）が低いので、自分が手を挙げるのは恥ずかしいということですね。周りに「へえー、君が」と思われる前に最初から諦める形です。2つ目は、「どうせあいつがやるだろうな」という空気読みの流れ。3つ目が結構深いんですけど、「ここで監督がわざわざ皆の前で公募するのは、俺達にどうリアクションをさせたいんだろう、どうリアクションしたら俺達は正解なんだろう」という答え探しを、皆が心の中でのパターンです。

こんな空気読みの流れなので、「チャレンジは大事だ。人生は一回しかない、諦めてどうするんだ」と言っても響かないんですね。

## 心だけでなく行動に目を向けよう

ここまでの話だと、「どうしたら意欲が湧くのか」、「モチベーションが上がるのか」ばかり注目してしまいますけど、そうではなくて、「行動」「成長」「実感」に着目しよう、というのが私の考えです。

自信を備え、行動が伴うと結果的にモチベーションが付いてくる構造なので、そこを皆さんで共有していきたいと思います。

若者が持つ「能力には限度があって、それ以上に伸びるとは思っていない」というマインドを切り替えたいと思っています。少しずつやれば能力が伸びて自信が持てることを、周りもその認識で接していくということが大事だと思っています。



これは子どもの話しですけども、サッカークラブの練習時間前の送迎の様子を見てみると、「ユニフォームを中に入れた?」、「スパイクの紐をちゃんと結んだ?」、「ドリンク置き場はここだからね」、「マスクはここから外すようになっているよ」と、とにかく声をかけて送り出す親が多いんですね。

つまり、子ども目線かというと、致れり尽くせりの状態で、失敗すらできない環境です。少子化というのもありますけど、周りは正しい事を言う、いろんな提案、提言、助言をしてくれる大人ばかりがいて、どんどん正解を提示してくれる社会になってきているわけです。

実は、これは大人も同じです。周りを見ても正しいことをチェックする大人だらけの世界。明確にチェックはしないけど、されている感覚。だから、事前に事前にということになる。何かしらチェックされて失敗ができないことへの恐怖心みたいな感じなんですね。

ですから、まずは大人から、どんどん失敗して、そこから成長する。「今日これ失敗しちゃったね、学んだね」という感覚を身に付けてほしいなと思います。

若者は現役選手しか尊敬しません。例えば会社だと「仕事ができる先輩でも失敗があって、今からでも勉強するんだ」と思ってもらえるところから始める。まず、自分がお手本になり、若者に寄り添い、彼らが立ち立ちするタイミングを逃さず見ながら、一緒に伴走してほしいというのが提案になります。

## 若者が自己成長を実感する支援を

私の口癖ですが、最大の課題解決は自己成長です。先ほど、いい子症候群は皆の前で褒められない方がいいと言いましたが、彼らには承認欲求もありますから、褒められたいんです。じゃあ、若者がどんなふうに褒められたいのかというと「成長や力量に対する定期的なフィードバック」です。

親や上司や教師が褒めると、どうしても評価が伴いがちですね。「ここまで良かった素晴らしい」という。そういう褒め方は、「もっと頑張れ」という、コントロール感を相手に与えてしまいます。難しいですけど、なるべく評価的要素とか指導みたいなイメージは言葉から抜いて、情報だけを増やしたフィードバックを考えてほしいと思っています。

と言っても、情報だけを増やして、というのは難しいので、私のいち推しを皆さんに話します。これは今のところ調子がいいです。

会社にいることを想像して下さい。「昨日の会議の資料の出だし、自分はすごく良かったと思うんだけど、あれは誰かに教わったの?自分で勉強したの?」これだけです。これは質問しているので、当然返事が返ってきます。「ちょっと先輩から聞いて自分がアレンジしただけですけど」と、淡々に返ってくると思いますけど、結構テンションは高くなっています。「あっ、そうなんだ。」とだけ言って立ち去って下さい。この2文でいいです。

これを話すと、企業の皆さんから、「どのぐらいの頻度で使えばいいんですか」と聞かれるんですけど、そこもリスクに備えます。2日に1回でお願いします。いろいろ考えて実験とかしてみたくんですけど、毎日だとちょっとあざといですね。あと、同期の中で毎日じゃない子と差がつくとナイーブになってしまいます。週1だとちょっと乏しくしくて、万が一、遅れると、2週間空くことになる。そこで2日に1回、週に2~3回をお勧めしています。

## いい子症候群の若者と共に歩むために

いい子症候群は、社会課題ではなく社会現象です。彼らは自分の幸せを追求し、自分の行動を自分で守るための自己防衛反応として、いい子症候群を身に付けているわけですから、そこを攻撃するのは間違っています。それでもなお、課題にするならこの2つ。イノベーション力の低下と少子化の加速です。

我々は、この先、彼らと共に進むしかないわけですから、まずは信頼関係の構築。オープンに話をして、「こういうふうに思っていて面白いね」と、若者と共有していくことが大事なスタンスだと思っています。

最後になりますけれども、いい子症候群の若者と共に歩むには、とにかく今みたいに面倒くさいですよ。細かく見てからやらないといけません。

ですから「伴走」なんです。基本的には、どんどん分解して細かく具体的にしていく。それを最終的には自分もできるようにするという「伴走」を、これからもう少し深く考えていきたいなと思っています。

「分解してできることをコツコツ積んで、自信をつける」という若者との寄り添い方を、これからも考えていきたいなと思っています。

どうもご清聴ありがとうございました。

**後援会総会についての意見・要望**

- ・適切な運営が出来ていると、確認できました。
- ・会費の使途など興味深く拝聴した。
- ・会計報告が丁寧で誠意を感じました。学生に還元されるよう、引き続きよろしくをお願いします。
- ・教職員の方や後援会役員の方の紹介で身近に感じられて、安心感を得ることが出来ました。ありがとうございます。

**大学現状説明についての意見・要望**

- ・サミットでも活躍した学生がいたという話が興味深く印象に残った。
- ・積極的な活動をしている学生が多くいるんだなと思いました。
- ・全く分からない大学の現状を知れて、良かったです。ありがとうございました。
- ・学生に対して「どういう将来像であって欲しいか」を明確に示されており、良かったと思います。今後の更なる発展に期待します。
- ・学長さんのレジリエンスの話に共感しました。高校までとは違い、個への全人的な働きかけは少ないかもしれませんが、勉学を通じてレジリエンスを育むことは、大学だからこそできる部分があると思います。よろしくお願いします。
- ・大学の様子を知ることができました。我が子はコロナの影響で、サークルなど多くの活動ができず残念でしたが、ようやく普段通りの活動が戻ってきて良かったと思います。
- ・学長の熱意を感じました。

**講演会についての意見・要望**

- ・とても良かった。今の私にはとても勉強になりました。保守的な考えで生きてきたなと実感して、いろいろと考えるきっかけになりました。
- ・Z世代の息子及び部下、価値観や考え方が50代の私にとって、理解する必要があると思いました。ただ若者世代の考え方は、私達、世代にも通ずることがたくさんありますね。
- ・とても分かりやすく、興味深い内容でした。時間の都合で、聞けなかったところもあったので、本を購入して読んでみたいなと思いました。
- ・分かりやすく話され、勉強になりました。もっと、お話をきかせて頂きたかったです。参加させて頂き、本当にありがとうございました。
- ・最近の若者の傾向を知り、なるほどと思うことばかりでした。我が子や会社の若者たちとの接し方にも参考になります。大変興味深くとても勉強になる講座でした。もっとお話をお聞きしたかったです。
- ・新入社員と重ねてみて同様の傾向があり、参考になったが子供への過保護や関心の薄さが、そうさせているのではと感じました。子供に気を使いすぎは大人の責任でもあり、子供の頃から違う世代との交流が必要だと思います。
- ・なるほど！とは思いましたが、それでどうすれば…と不安になった。褒め方のコツなど話していただいたので、実践したいと思った。

**昼食会についての意見・要望**

- ・とても、美味しかったし、量も、ちょうど良かったです。
- ・先生方がとても親切にお話をしてくださり、楽しくて嬉しい時間を過ごすことができました。お弁当もおいしかったです。
- ・できれば食堂のメニューを食べてみたかったです。
- ・黙食後に同じ学部の方とお話しが出来て良かったです。学食を食べてみたい。
- ・先生方が積極的に話しかけてくださり、和やかな雰囲気ですごく過ごすことができました。
- ・昼食の時間としては適切でした。同じテーブルの方と談笑していたのであつという間でしたが、コミュニケーションの場になって良かったです。

## 国際センターの説明についての意見・要望

- ・先生が楽しい方だったので、楽しく聞けて、とても良かったです。  
職員の方の説明、とても分かりやすかったです。
- ・海外の方でも楽しく話されていたので、授業をとっている学生さんを羨ましく思いました。  
また、思っていたより費用が安いので驚きました。
- ・インの話もアウトの話も具体的で分かりやすかったです。家庭で子どもと話をする材料として、パワーポイント資料を提供していただけたとなお良いと思いました。
- ・色々な国際交流方法があることや、留学等の話を直接聞くことが出来たのが良かったです。  
ホームページを見ただけでは分かりにくいことも分かりました。
- ・昨年海外セミナーに参加させていただきましたが、この説明をお聞きして様子などがよくわかりました。  
大学が海外交流を積極的に支援してくださり、先生方が親身にサポートしてくださり、とても感謝しております。

## キャリアセンターの説明についての意見・要望

- ・就職についての現状がよくわかりました。最終的には本人に任せてます。とはいえキャリアセンターと連動していきたいと思いました。
- ・これから一番お世話になる場所ですので、興味深かったです。注意点も、示していただいたので、子供にも、伝えたいと思いました。
- ・早い段階から保護者も就職に向けての心構えが出来て良かった。
- ・就職活動のリアルな話が聞いて勉強になりました。家庭で子どもと話をする材料として、パワポ資料を提供していただけたら、大変ありがたいです。
- ・センターの方がすごく親身に考えてくださることに安心感を感じました。  
子供にネットではなく身近に頼れる場所があることを話しました。
- ・教職員の方の熱心さや、研究・分析されている事がわかり、子どもにその事を伝えようと思った。

## 本日の後援会総会等の全体について、今後実施してほしいプログラムなど意見・感想

- ・今回の金間先生のような、わかりやすくも考えさせられる講演を中心に、教員の現状報告や学生の活動報告があるとよいと思います。可能であれば直近の卒業生によるリアルな就活報告が聞けると参考になります。
- ・コロナで大学に入る機会がなかったので、学内を見たくて出席しました。  
本当に綺麗なところで学べてよかったと思いました。会の内容も期待以上でした。
- ・学部の先生から、子供が頑張っていると聞いたことはものすごく嬉しかったので、またそのような機会があると嬉しいです。あと、就職活動を終えた4年生が活動報告を話すときに、部活やサークルやボランティアなどを積極的にこなす模範的な人だけでなく、それ以外の人の話も聞けたらいいと思います。
- ・学生が取り組んでいるプロジェクト等の優秀賞の内容を一般公開する場があればいいかと思います。  
広報等でリリースされる「結果」よりも、学生主体で活動していることでより身近に感じる上、今後入学を希望する高校生にアピールできるのではないのでしょうか？
- ・広島駅からの送迎バス助かりました。ありがとうございます。会場案内などしてくれた学生さん達、とても感じがよく素晴らしいなと思いました。
- ・今回参加させていただき、すべてとても興味深く聞かせていただきました。ためになるお話ばかりでした。  
金間先生のお話は若い世代のことが知れとても面白かったので、続編もあればいいと思います。

## キャンパスに活気と感動を ～動きはじめたサークル活動～

### 演劇部

こんにちは、演劇部です。演劇部は現在、3年生2名、2年生4名、1年生1名の計7名で活動しています。先日、文化系サークルにとって最大のイベントであるカルチャージャム、通称CJでの発表を無事終えることが出来ました。

人数が揃わなかったり、時間が足りなかったりと、障壁が多々ありましたが、個々の努力により何とか乗り越えられたので、とりあえずホッとしています。

今後の目標と致しましては、部員数を増やすことを最優先に考えています。

演劇は人が多ければ多いほど幅が広がります。というのも演劇は演者だけではなく、装置を作る人や劇自体を監督する人など、いわゆる裏方が必要です。そもそもの人数が少ないと、演者と裏方を掛け持ちしなくてはいけなくなり、どちらかが疎かになる可能性があります。また、単純に人数の多い劇が出来なくなるのも理由の1つです。ひとまず、大きな行事があるまでは部員の勧誘に邁進していきたいと思います。

演劇に興味のある方は是非入部してください。一緒に楽しみ充実した大学生活にしましょう。



#### 広島修道大学演劇部 部長

人文学部 人間関係学科 社会学専攻 3年 ひらた りお 平田 利生

### 軟式野球部

私たち軟式野球部は、現在選手59人、マネージャー7人で活動しています。

今年の春季リーグ戦では7戦7勝で優勝という結果を納め、全国大会出場を決めました。

軟式野球部の最大の魅力は、仲の良さです！学年関係なく仲が良く、楽しんで野球をしています。また、練習メニューを皆で考え、話し合っで決めるなど、学生主体で活動しているので、のびのびと野球ができるのも魅力です。

今後の目標は3つあります。

1つ目は、全国大会で勝ち上がることです。8月下旬に東京で全国大会が行われます。全国大会には4年ぶりの出場となります。目標としてきた念願の全国の舞台上で、1つでも多くの勝ちを目指して頑張ります。

2つ目は、秋季リーグ戦優勝です。9月には秋季リーグ戦が開幕します。春季リーグ戦に引き続き、秋季リーグ戦も優勝し、春・秋ともに広島完全制覇を狙います。

3つ目は、西日本大会出場、そして優勝です。昨年の西日本大会は惜しくも準優勝という結果に終わりました。その悔しさをバネに、今年こそ西日本大会優勝を目指します。

チーム一丸となって頑張っていきますので、軟式野球部の応援をぜひよろしくお願い致します！！

#### 広島修道大学軟式野球部 主将

経済科学部 経済情報学科 3年 えひら しゆき 江平 寿綺



## 一つの家族の物語 ～親の思い、子の思い～

### 教え合い、学び合う。一つの親子のカタチ

後援会 評議員 いで かずひろ 井手 一博

今春、広島修道大学に入学し、毎日の講義、週2回の部活、アルバイトに趣味で通うクラブチームそして、友人との遊びまで、慌ただしい日々を過ごしながらも「毎日楽しいよ」と満面の笑顔で話す娘。その順応力には夫婦ともに唖然とするほどです。

振り返ってみると、夫婦二人三脚で始まった子育てが、気が付けば、いつの間にか娘も並んで三人四脚に。育てていたはずが、私たちも娘に育てられていたんだなと、そんなことを思う今日この頃です。娘には小さなころから色々な言葉を贈ってきました。その中でも長い間、娘の座右の銘になっていたのが「明日やろうはバカやろう」です（※本人談）。何事も後回しにせず“今”やるんだと伝えたものですが、それを守り続けた娘は、勉強もスポーツも誇れる結果をしっかりと出してくれました。「明日やろうはバカやろう」、大人にも言えることですよね。ついついめんどくさくなって何事も後回しにしがち。それをしないことが後にどんな結果を生むのか実演して見せてくれた娘から、学ぶと同時に頭が下がるばかりです。

いずれ三人四脚の縄をほどいて独り立ちしていく娘。その時が来るまでもう少し並んで、ともに成長しながら家族の物語を紡いでいきたいと思います。

### 家族との時間

商学部 商学科 1年 いで みづき 井手 美月

私の家には、「夕飯はみんな揃って食べる」というルールがあります。高校生まではほぼ毎日同じスケジュールで生活していたため、私にとっては、ルールというより当たり前のことでした。この時間を使って、その日学校であったことや共通の趣味のことなどを話し、家族でしっかりとコミュニケーションを取ることができていました。しかし、大学生になってからは家族との時間が減ってしまっています。原因として、曜日ごとに受ける講義の時間が異なり、生活リズムが変わったこと。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたことによって趣味やアルバイト、友人との外出などの時間が増えたことが考えられます。

今まではこのルールの重要性に気づきませんでしたが、少なくなってみて少し分かった気がします。両親は、私が趣味のスポーツのために夜遅くまで外出することや試合で県外に行くことに嫌な顔をせず、応援してくれています。それはきちんとコミュニケーションを取り、私が何をしていた、どのような環境で生活しているのかを理解してくれているからだと感じました。

これからも家族との時間を大切に、信頼関係をさらに築き上げていきたいです。



## 教学センターは大学における「教」と「学」のサポートを行っています。

学科目の編成、履修、授業、試験、成績に関すること、また、入学、卒業、休学、退学といった学籍管理や身分異動、教職課程その他の資格取得、さらには在学証明書、成績証明書等の各種証明書の発行も行っていきます。

### ブレンド型授業の実施について

2023年度からの授業においては、対面授業を原則としながら対面授業とオンライン授業を組み合わせる「ブレンド型授業」を実施しています。授業目的に応じた授業形態を組み合わせることにより、対面授業のみに比べてより柔軟かつ効果的に教育学習を行うことを目的としています。今年度以降については、教育効果の検証を行いながら、戦略的にオンライン授業を導入していくこととしています。

なお、情報環境については、学生の皆さんの個々の状況に配慮しながら、引き続き対応してまいります。

## 1 「授業」と「学期」

大学の学修は、「授業」と「学生の自主的学修」の両方を組み合わせて成り立ちます。広島修道大学では、1年間を前期・後期の2学期で編成し、さらに各学期を2授業学期に分割します。2学期制と4授業学期制の併用で、学生の体系的な学修をより柔軟かつ多様で効果的な学びの機会としています。なお、授業回数については、休日の授業実施及び土曜日などに補講を行い確保しています。

## 2 学年暦（2023年度）

| 行 事          | 日 程                                    |
|--------------|--|
| 入学式          | 4月1日(土)                                |
| 履修登録 (WEB)   | 4月4日(火)～4月8日(土)                        |
| 授業開始         | 4月10日(月)                               |
| 夏季休暇         | 7月31日(月)～9月20日(水)                      |
| 夏季集中講義       | 7月31日(月)～8月10日(木)<br>8月21日(月)～8月24日(木) |
| 履修登録 (WEB)   | 9月15日(金)～9月19日(火)                      |
| 授業開始         | 9月21日(木)                               |
| 学位授与式 (前期卒業) | 9月27日(水)                               |
| 開学記念日 (休日)   | 11月4日(土)                               |
| 冬季休暇         | 12月29日(金)～1月4日(木)                      |
| 後期授業終了       | 1月29日(月)                               |
| 学位授与式        | 3月19日(火)                               |

### ※ 4 授業学期制の日程

第1学期 4月10日～6月2日  
第2学期 6月5日～7月28日  
第3学期 9月21日～11月17日  
第4学期 11月20日～1月29日

### ※ 休日授業日等

4月29日(土) 昭和の日  
7月17日(月) 海の日  
11月23日(木) 勤労感謝の日

### ※ 前期・後期試験の日程

前期試験 7月24日(月)～7月28日(金)  
後期試験 1月23日(火)～1月29日(月)



### お問い合わせ

商学部・商学研究科  
(082) 830-1121

人文学部・人文科学研究科  
(082) 830-1122

法学部・法学研究科  
(082) 830-1123

経済学部・経済科学研究科  
(082) 830-1304

人間環境学部  
(082) 830-1306

健康科学部  
(082) 830-1122

国際コミュニティ学部  
(082) 830-1123

資格課程関係  
(082) 830-1127

証明書関係  
(082) 830-1306

### 業務取扱時間

平日 /  
8 : 45～11 : 15  
12 : 15～16 : 45

### 3 履修、単位、授業、成績

履修とは単位を修得するために学科目を学ぶことをいいます。各科目の単位数は講義・演習・実験・実習といった授業方法により異なりますが、15～45時間の授業をもって1単位とします。4月に第1学期・第2学期・前期・通年・集中講義科目、9月に第3学期・第4学期・後期科目の履修科目を登録します。登録できる単位数には上限があり、年間44単位（健康科学部健康栄養学科は46単位）です。9月末頃と3月末頃に「成績通知書」と共に送付する「成績通知書の見方」に詳細が記されていますので、ご覧ください。

授業は午前中が2時限、午後が3時限です。1時限90分で1時限目は9:00に始まります。1年生の場合は月曜から金曜まで、1日2～3時限程度、ほぼ毎日授業があります。順調に単位を修得していくと、3年生以上では少し履修登録科目数が減る学生もいます。4年生になると、ゼミナール（演習）や卒業論文（卒業研究）を中心に、週に数科目の履修となる学生もいます。

単位修得には、各学期末の試験等で合格しなければなりません。病気その他やむを得ない事由により定期試験を受験できなかった学生に対しては、証明書を添えて所定の手続きをすることにより、追試験が行われることがあります。追試験受験料は、現時点では徴収していません。

本学の成績評価基準は次のとおりです。成績優秀学生には、奨学金が給付される在学生スカラシップ制度や学部表彰制度もあります。



### 4 学修評価

|    |             |       |
|----|-------------|-------|
| AA | 90点以上100点まで | } 合格  |
| A  | 80点以上 89点まで |       |
| B  | 70点以上 79点まで |       |
| C  | 60点以上 69点まで |       |
| D  | 59点以下       | } 不合格 |
| X  | 評価不能        |       |

成績発表は前期（第1学期・第2学期）が9月6日、後期（第3学期・第4学期）は卒業年次生が2月26日、他の年次生は3月7日です。保証人の方へは9月末頃および3月末に全学生の成績をお送りします。

### 5 卒業について

卒業には、4年間の在学期間と所定の単位修得が必要です。休学期間は在学期間に含まれません。卒業所要単位数とは、卒業資格を得るための必要修得単位数です。卒業のための細かな条件は学部、学科、また入学年度により異なります。各学部の卒業所要単位数は、124単位です。

標準修業年限（4年）で卒業所要単位数を修得できなかった場合は卒業延期となります。昨年度の4年生（2019年度生のみ）の卒業延期率は10.8%でした。卒業延期となった理由は学生により様々です。各学部や教学センターでは単位修得が僅少な学生への個別指導を1年次から始め、学修が順調に進むよう、卒業ができるようきめ細かな指導を行っています。また、休学等により卒業延期となった場合には前期終了時の9月末に卒業する前期卒業の制度もあります。



### 6 多彩な教育支援プログラム

各種の教育支援プログラムを整えています。次に紹介するコースでは、コース終了時に修了証明書が発行可能となり、卒業時に修了証が発行されます。

#### (1) ワールド・ブリッジ・プログラム

「地球的視野を持つ人材の育成」を目指す、「グローバルコース」を改訂し、2024年度から「新プログラム」を開設します。新プログラム開設までの暫定制度として2021年度～2023年度に開設するのが「ワールド・ブリッジ・プログラム」です。

制度の移行期間ではありますが、「グローバルコース」を踏襲した留学制度、奨学金制度を整えています。

#### (2) 副専攻コース

豊かな人間性を培うために開設している全学共通教育科目と、在籍している学部学科の学び（主専攻）以外に他の学部・学科・分野の主専攻科目を体系的に学ぶことのできる副専攻制度を設けています。コース自体は、特定の他学部他学科の科目を体系的に学ぶ制度ですが、興味のある科目だけを任意に履修することもできます。

## 7 資格課程

### (1) 教職課程

取得できる教員免許状の種類と教科は次のとおりです。

#### 2023年度入学生

| 学部                 | 学科          | 高校教諭<br>1種  | 中学校<br>教諭1種 | 小学校<br>教諭1種 | 幼稚園<br>教諭1種 | 特別支援学校<br>教諭1種 | 栄養教諭<br>1種 |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------------|------------|
| 商学部                | 商学科<br>経営学科 | 商業          | —           | —           | —           | —              | —          |
| 人文学部               | 人間関係<br>学科  | 地理歴史、<br>公民 | 社会          | —           | —           | —              | —          |
|                    | 英語英文<br>学科  | 英語          | 英語          | —           | —           | —              | —          |
|                    | 教育<br>学科    | 地理歴史        | 社会          | ○           | ○           | 知・肢・病          | —          |
| 法学部                | 法律<br>学科    | 地理歴史、<br>公民 | 社会          | —           | —           | —              | —          |
| 経済科<br>学部          | 現代経済<br>学科  | 公民          | 社会          | —           | —           | —              | —          |
|                    | 経済情報<br>学科  | 商業、<br>情報   | —           | —           | —           | —              | —          |
| 人間環境<br>学部         | 人間環境<br>学科  | 公民          | 社会          | —           | —           | —              | —          |
| 健康科<br>学部          | 健康栄養<br>学科  | —           | —           | —           | —           | —              | ○          |
| 国際<br>コミュニティ<br>学部 | 国際政治<br>学科  | 公民          | 社会          | —           | —           | —              | —          |
|                    | 地域行政<br>学科  | 公民          | 社会          | —           | —           | —              | —          |

2022年度以前の入学生の場合は大学ホームページの「各学部で取得できる教育職員免許状一覧」をご参照ください。

昨年度は小学校教諭40件、中学校教諭43件、高等学校教諭54件、幼稚園教諭16件、特別支援学校教諭15件、栄養教諭6件の免許状を取得しました。

### (2) 社会教育主事課程（教育学科・健康科学部心理学科（20年度入学生まで）及び人文学部人間関係学科対象）

本課程を修了することで、社会教育士の称号及び社会教育主事として公民館等で従事するための任用資格が得られます。毎年10名程度の学生が資格取得しています。

### (3) 保育士（人文学部教育学科のみ対象）

昨年度は13名の学生が保育士資格を取得しました。

### (4) 栄養士・管理栄養士国家試験受験資格・食品衛生管理者\*・食品衛生監視員\*（健康科学部健康栄養学科のみ対象）※は任用資格

昨年度は49名の学生が管理栄養士国家試験に合格しました。

## 8 インターンシップ制度

インターンシップとは、学生が在学中に企業や団体などにおいて実習・研修的な就業体験をする制度です。実習先と協議のうえ実習計画を作り、専門科目として単位を認めています。この就業体験を通して卒業後の進路や職業選択を真剣に考えるようになり、学生たちの職業観を育成することに大きな役割を担っています。

主な実習先は次の企業・団体等です。

#### 【商学部】

アイザワ証券、イズミ、エブリイ、会計事務所、合同総研、税理士事務所、ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本、野村証券、ひろぎん証券、広島市農業協同組合、広島信用金庫、福屋、ホテルグランヴィア広島、海外ビジネス研修（中国・大連市）等

#### 【人文学部】

ILCひろしま、アビリティ・インタービジネス・ソリューションズ、ワールド・フレンドシップ・センター、広島修道大学国際センター等

#### 【法学部】

司法書士事務所、社会保険労務士事務所、法律事務所、公務職場

#### 【経済科学部】

呉信用金庫、ダイクレ、ハイエレコン、リコージャパン等

#### 【人間環境学部】

これからの学びネットワーク、三機工業、中国環境パートナーシップオフィス、東和テクノロジー、広島県環境保険協会、福田フルーツパーク、もみのき森林公園等

#### 【健康科学部】

サンヨーフーズ、西洋菓子 無花果、デリカウイング、三島食品等

#### 【国際コミュニティ学部】

沖縄平和協力センター（OPAC）、生活協同組合ひろしま、セトラひろしま、中国新聞社、デザイン・クリエイティブセンター神戸、広島県国際課、広島平和文化センター等

#### 【長期インターンシップ】

ANA クラウンプラザホテル広島、オタフクソース、坂町役場、広島県中小企業家同友会事務局 他（1団体・3企業）、広島市信用組合、広島三次ワイナリー、フレスタ、広島修道大学

（2023年度募集企業）





## 9 他大学等における科目履修

国内外の大学・短大との協定に基づき、他大学等で授業を受け取得した単位を、本学で修得した単位として認定することができます。この制度は**単位互換制度**といい、次の種類があります。なおこの制度による認定可能な総単位数には学部や入学年度によりそれぞれ上限が設けられています。

### (1)教育ネットワーク中国による単位互換制度

広島県内を主とする25の大学・短期大学等間での**単位互換制度**です。学部、入学年度によって内容が異なりますが、これにより本学の学生が他大学で開講されている授業に出席し、取得した単位が本学で修得した単位として認定される場合があります。2年生から出願でき、他大学での授業を受けることになっています。

### (2)国内留学（国内派遣）

沖縄大学、北星学園大学との間で相互に学生の派遣、受入れを行っています。期間は、長期（1年間）、中期（半年間）、短期（数週間：北星学園大学のみ）の3種類があります。

### (3)海外留学（交換留学、海外セミナー等）

1年間派遣先の大学で正規の授業を受ける交換留学（海外派遣）、3週間から半年及び1年間の期間に特色あるプログラムを受ける海外セミナー、大学間協定以外で外国の大学に留学することを支援する認定留学制度など、様々な形態のプログラムが用意されています。

## 10 各種検定・能力試験の単位認定について

TOEIC<sup>®</sup>、TOEFL<sup>®</sup>、英検などの英語検定・能力試験や中国語、フランス語などの外国語検定・能力試験、情報処理関係の検定・能力試験など多数の学外の検定・能力試験、資格取得に所定の成績をあげた場合、本学の単位として認定しています。学部によっては入学前の検定試験の成績も認定しています。成績はすべてAA評価で認定されます。

## 11 学部・大学院5年プログラム

成績優秀な学生が、大学4年次に特別科目等履修生として、大学院の授業を無料で受講できるプログラムです。

この制度を利用して、大学院の商学研究科、法学研究科、経済科学研究科に進学した場合、大学院の課程を最短1年間で修了することが可能となり、学部と通算して5年間で、学士と修士の学位を取得することができます。

5年プログラムとは別プログラムですが、人文科学研究科でも、学部で修得した大学院の単位を、大学院進学後に修了要件に加算することができます。

## 12 早期卒業制度

この制度は、大学院への進学希望者のうち特に優秀な学生に限り、3年間の在学中で卒業を認める制度です。早期に卒業し、大学院に進学すれば学部入学から5年間で修士号を取得することができ、優秀な人材がこれまで以上に大学院に進むことが期待されます。

## 13 学習カルテシステム（ShuR：シューアール）

学習カルテシステムとは、学生の学習面での記録を、学修指導に活かすためのシステムです。

学習カルテの主たる役割は、教員による学生指導のために、学生の学習記録を統合し指導者に提供することです。学習カルテの内容は、「学生基本情報（大学に登録されている学籍情報等）」「成績情報」「出席情報」などです。

このシステムの導入により、学生個々の学習状況に関する情報を一元的に提供することが可能になり、学習相談、学生指導に活用されています。

このシステムを利用し、学生自身が、学習の振り返りと学習計画立案の資料として活用することもできます。

## 14 ITの活用

### (1)WEB シラバス

シラバス（授業計画等）をWEBで公開しています。本学ホームページから閲覧できます。

### (2)出席調査システム

大・中教室（40教室）にICカードリーダーを設置し、非接触型ICを搭載した学生証による出席調査を行っています。語学・ゼミなど小教室では従来の点呼による出席調査を継続しています。

### (3)教室のIT環境

多様なソフトウェアを備えた情報演習室、遠隔教室・通訳教室を含んだマルチメディア教室を集めたGlobal Learning Studios、ノートパソコン常設の情報講義室など、様々な目的に対応した教室を整備しています。また、学内各所で無線LANの使用が可能です。

## 15 証明書の発行について

在学証明書・成績証明書などの証明書は、教学センター設置の証明書自動発行機（2台）で学生証を使用してすぐに発行できます。学割証も発行しています。発行機で発行できない証明書は担当窓口にお問い合わせください。

## 学生センターは学生の成長を願い、満足感をもって卒業できるよう、学生生活全般を支援しています。

課外活動、通学等の学生生活に関する支援や奨学金の募集・推薦等のほか、心と健康管理に関するサポートを行っています。

### 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

大学に入構する場合、本学の危機レベルに応じて、感染防止措置を講じたうえで入構を許可しています。課外活動においても、危機レベルに応じた対策を徹底し、許可制により活動を認めています。

#### 1 自動車・バイク・原付・自転車での通学について ～事前に登録手続きが必要です～

例年、本学では交通マナー向上のため、自動車・バイク・原付・自転車で通学する学生に対して、安全講習会を実施し、利用許可証（二輪の場合はステッカー）を取得することを義務付けています。登録は年度毎に必要としています。手続きはオンライン（Google classroom）で行っています。

#### 2 学生生活について 注意！保証人の皆さまへ

- (1)支払い能力を超えた安易なクレジット契約や「もうかる」という甘い話で契約した結果、マルチ（まがい）商法であったという相談が寄せられています。成人年齢の引き下げに伴い、これまで以上に慎重な判断が求められています。
- (2)学内外でボランティア活動やゴスペルコンサート等への勧誘を受け、連絡先を安易に教えた結果、宗教関係の勧誘を受け、断り切れず、被害に遭うというケースがあります。
- (3)債権回収業者や裁判所等からの通知を装い、支払い請求等の書面を送りつけてくる場合もあります。こうした詐欺まがいの行為に対しては、相手と直接連絡をとることにより二次的被害や新たなトラブルに発展する危険性があります。

\*学生センターは学生と最も身近に接する部署です。学生生活で何か困ったことがありましたら、すぐに学生センターに相談に行くようにお話しください。また、保証人の方も是非早目に連絡をお願いいたします。

#### 3 学生への支援

##### ■一人暮らしのための新入生交流会

本交流会は同じ出身地域の学生と交流することで友人の輪を広げ、大学生活をスムーズにスタートしてもらうことを目的としています。今年度は4月7日(金)に実施し、広島県（福山市）／広島県（福山市以外）／山口県／岡山県・鳥取県／島根県／四国地方・九州地方等、他の地域から広島で一人暮らしを始めた154名の新入生が参加しました。

当日は、まずそれぞれの出身地域ごとにグループ分けを行い、先輩学生からの助言や新入生の自己紹介などの交流の場を設けました。最初は少し緊張した様子でしたが、直接同郷の学生と話し合う中で徐々に打ち解け合いました。後半は学部・学科ごとにグループ分けを行いました。履修している授業の話やその学部・学科ならではの話題で盛り上がりました。交流会の最後には、夕食の代わりに広島で人気のお弁当を持ち帰ってもらいました。

##### ■サークル活動支援について

本学課外活動は、学友会所属サークル、小委員会を含め文化局、体育局、書記局、厚生局に95団体が登録し、半数を超える学生が所属して活発に活動しています。

大学はこの様な課外活動に対して、遠征費用・連盟登録料の補助や高額用具の購入費補助等、様々な経済支援をはじめ、教職員の顧問就任、学外指導者の登録等、人的支援も行っています。



#### お問い合わせ

学生センター  
学生課  
(082) 830-1117  
保健室  
(082) 830-1118  
学生相談室  
(082) 830-1119

#### 業務取扱時間

平日/  
8 : 45～11 : 15  
12 : 15～16 : 45

#### 4 奨学金制度について ～キャンパスライフを側面からサポート！～

学業をつづけるためには、その基盤となる経済的な安定が必要です。本学には、経済的理由により修学が困難な学生、あるいは、能力を生かしてより充実した学生生活を送りたい学生のために、学資を支援する奨学金制度があります。

本学独自の奨学金のほか、日本学生支援機構奨学金や、地方公共団体・民間企業の行う奨学金も取り扱っています。

| 区分               | 種別  | 貸与・給付・減免金額   | 募集要件/人数   | 募集時期   |       |
|------------------|---|--|---|--|-------|
| 学部               | 高等教育の修学支援新制度  | 給付奨学金 (月額)<br>支援区分*1<br>自宅通学 自宅外通学<br>( )内は生活保護世帯等<br>第Ⅰ区分 38,300円(42,500円) 75,800円<br>第Ⅱ区分 25,600円(28,400円) 50,600円<br>第Ⅲ区分 12,800円(14,200円) 25,300円<br>授業料等減免<br>支援区分*1 授業料減免(年額) 入学金減免(1年次生)<br>第Ⅰ区分 700,000円 220,000円<br>第Ⅱ区分 466,700円 146,700円<br>第Ⅲ区分 233,400円 73,400円 | 住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生で所定の学力基準を満たす者  | 4月・9月*2  |       |
|                  | 日本学生支援機構貸与型奨学金  | 第一種(無利子)   | (月額)<br>自宅通学：2万円、3万円、4万円、54,000円〈貸与〉<br>自宅外通学：2万円、3万円、4万円、5万円、64,000円<br>〈貸与〉の中から選択できる<br>ただし、最高月額〈自宅通学54,000円、自宅外通学64,000円〉は併用貸与の基準を満たした者のみ選択できる | 特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者                      | 4月・9月 |
|                  |   | 第二種(有利子)   | (月額) 2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、9万円、10万円、11万円、12万円の中から選択できる〈貸与〉  | 特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者<br>(第一種奨学金よりゆるやかな基準) |       |
|                  | 広島修道大学短期特別奨学金   | 授業料等諸納付金相当額〈貸与〉  | 一時的に学費の支払いが困難な学生で2ヵ月以内に全額返済が可能な場合。<br>貸与回数は3回まで   |  |       |
|                  | 広島修道大学修学奨学金   | 年額20万円〈給付〉<br>(在学中1回)  | 若干名。前期募集は前年度において、後期募集は前年度10月から当該年度9月において、家計が急変し極めて修学が困難な者   | 前期募集<br>4月<br>後期募集<br>9月                       |       |
|                  | 広島修道大学同窓会奨学金  | 年額20万円〈給付〉<br>(在学中1回)  | 7名以内。修学意欲があるにもかかわらず、家計困窮により学業の継続が困難な者   | 4月   |       |
|                  | 広島修道大学経済支援奨学金   | 年額20万円〈給付〉<br>(在学中1回)  | 前期後期各10名以内。修学の熱意があるにもかかわらず、経済的な事由により学業の継続が困難な者  | 前期募集<br>4月<br>後期募集<br>9月                       |       |
|                  | 広島修道大学在学学生スカラシップ  | 年額15万円〈給付〉   | 前年度の学業成績が優秀な者<br>2023年度採用人数：171名  | 6月   |       |
|                  | 広島修道大学課外活動スカラシップ  | 年額(団体)30万円 (個人)15万円〈給付〉  | 本学学部・大学院に在学する正規学生で、その学業、人物ともに優れており、特に文化活動、体育活動その他の課外活動又は、これに類する活動において顕著な実績をあげた者で、当該年度に学長賞を受賞している者または団体。   | 11月  |       |
|                  | 広島修道大学資格取得スカラシップ  | 最優秀賞5万円 優秀賞3万円〈給付〉   | 本学学部・大学院に在学する正規学生で、とくに難易度の高い資格取得者   | 10月  |       |
| 広島修道大学国際交流スカラシップ | 【海外セミナー派遣学生】<br>3ヵ月未満：アジア地域5万円、欧米・オセアニア地域10万円〈給付〉各セミナー5名<br>3ヵ月以上：期間に応じて月額3万円〈給付〉40名<br>NZ選抜セミナー、US選抜セミナー40万円〈給付〉40名<br>【認定留学生】<br>3ヵ月以上：期間に応じて月額3万円〈給付〉5名<br>【派遣交換留学生】<br>6ヵ月未満：10万円〈給付〉全員<br>6ヵ月以上：20万円〈給付〉全員 | 本学学部・大学院に在籍する正規学生で、海外協定校へ留学する者ならびに外国の大学・大学院に認定留学を許可された者  | 随時  |  |       |
| 学部・大学院           | 広島修道大学留学生教職員給付奨学金   | 月額3万円〈給付〉  | 大学院または学部生若干名(外国人留学生)  | 4月   |       |
|                  | アーネスト奨学金  |  | 大学院または学部生1名(外国人留学生)   |  |       |
| 大学院              | 日本学生支援機構貸与型奨学金  | 第一種(無利子)   | 修士・博士前期課程：月額5万円または88,000円〈貸与〉<br>博士後期課程：月額8万円または122,000円〈貸与〉  | 若干名<br>若干名                                     | 4月    |
|                  |   | 第二種(有利子)   | 希望する奨学金の月額を5万円、8万円、10万円、13万円、15万円の中から選択できる〈貸与〉  | 若干名  |       |
|                  | 上領英之奨学金   | 年額20万円〈給付〉   | 本学大学院博士後期課程に入学する外国人留学生全員  | 4月   |       |
| その他              | 都道府県・公共団体・民間奨学金   | 給付または貸与  | 各々の奨学金で異なる  | 随時   |       |

\*1 支援区分はマイナンバーによる住民税情報により算出された支給額算定基準額による収入基準で判定されます。詳細は日本学生支援機構の奨学金の制度(給付型)をご確認ください。

\*2 家計急変については随時申し込みを受け付けます。ただし、家計急変の事由が発生した時点から3ヵ月以内に申し込む必要があります。

## ▶ 保健室より

保健室では一人ひとりが健康への関心を高め、自分の健康は自分でしっかり自己管理ができるよう必要なサポートを心がけています。

### 定期健康診断について

学校保健安全法に基づき、毎年定期健康診断を実施しています。病気の予防や早期発見にもつながり健康状態を把握するためにも必要です。学内健診未受診の学生には、大学指定機関もしくは医療機関での受診を案内しています。

### 病気、けがへの対応について

保健室では看護師が常駐し、学内でけがや体調不良時の応急処置および休養、また症状によっては医療機関への紹介をしています。

### 医師による健康相談について

健康相談ができるよう、非常勤医5名（内科医、婦人科医）による健康相談日を開設しています。

### 医療費の申請手続きについて

本学には「学生教育研究災害傷害保険」と「広島修道大学学生災害傷害医療費等給付」の2つの医療費給付制度があります。

正課中・通学中・サークル活動等の大学管理下とみなされる状況で発生したけが等の治療費を、いずれかの給付制度によって支給します。また、大学管理下外での入院加療の場合に見舞金が支給される場合があります。事故等が発生したら30日以内に保健室へご連絡ください。

### 管理栄養士による栄養相談について

管理栄養士による栄養相談日を適宜開設しています。食生活への興味・関心がある人、身体づくりをしたい人などが利用しています。保健室には体組成計があり、筋肉や脂肪のバランスを見ながら食事指導を受けることができます。



### 一人暮らしの新入生を対象にした料理教室

一人暮らしの新入生は、親元を離れて生活することで朝食の欠食、外食、コンビニ食で食生活が乱れ、体調をくずしやすくなるため、食に対する意識を高め健康の保持が図れるよう、今年度4月5日に「一人暮らしを始める新入生を対象にした料理教室」を開催しました。簡単な料理を作って食べて、楽しい交流の場となりました。



### 禁煙指導、禁煙支援について

日常での工夫など禁煙支援を行っています。また、必要に応じて医師の診察によるニコチンパッチでの禁煙支援も行っていきます。

### 各種講演会について

健康に関する講演会（禁煙、熱中症、急性アルコール中毒、食生活など）やAED講習会（学友会厚生局主催）を開催しています。

### 急な病気やけがの備えに必要なもの

- ・保険証はいつも携帯しておきましょう。
- ・一人暮らしの学生は、応急処置用に救急箱を用意しておくとう安心です。  
体温計、絆創膏、かゆみ止め、内服薬（胃腸薬、鎮痛剤や風薬は平素飲み慣れているものを）

## ▶ 学生相談室より

学生相談室では、様々な問題や悩み、疑問などについてカウンセリングを中心としたサービスを提供しています。

### 「大学をやめたい」

大学をやめたい、という着想自体は学生にとってさほど珍しいものではないようです。とても克服できると思えない課題を前にしたり、単位が取れなかったり、友人関係がうまくいかなくなったり、自分なりに取り組んでみたもののなかなか成果が上がらないときなどに、時折、耳にします。弱気になったとき、誰かに愚痴を聞いてもらいたい気分の時もあるれば、思いつめて「やめるしかない」と思って語っている時もあります。まれに、背後で精神的な病気が進行している場合もあります。

弱気な時だけとは限りません。自分が進みたい道が別にあることに気が付き、新たな一歩を踏みだそうとしている場合もあります。

叱咤激励は、弱気になった気持ちを強気に変えるきっかけを求めているときには有効なこともあります。やめたいと言っている理由がはっきりしないときには有効な方法とは言えません。

いずれにしても、今の大学生活が思うように過ごせていないことの表れです。冷静に耳を傾けることはなかなか難しいのですが、性急に結論を出そうとせず、丁寧な対話を継続することがよいように思います。

学生相談室では、学生が、自分自身の状況把握をし、気持ちや望みを整理することをお手伝いします。

### ■たとえば、次のような相談を受けています

#### よろず相談

- ・学部学科が合っていないような気がする。
- ・大学に行けていない。
- ・大学での勉強についていけそうにない。
- ・宗教団体にしつこく勧誘されて困っている。
- ・サークルを続けるかどうか迷っている。
- ・就職活動がうまくいかない。
- ・バイト先で嫌なことがあった。
- ・友達がいなくてさみしい。

等

#### 心理相談

- ・自分の性格について考えたい。
- ・自分のやりたいことが分からない。
- ・気分が沈んだり、悲観的になったりする。
- ・イライラしやすく、自分でもコントロールできない。
- ・人となじめない、人といると緊張する。
- ・いつも何か不安で、落ち着かない。
- ・人の視線が気になって教室に入れない。
- ・眠れない。

等

### ■その他のサービス

#### ◎休憩スペース

出入り自由のスペースです。ちょっとした休憩や空きコマの時間、お昼ご飯を食べたいときなどに利用できます。学内で静かに過ごしたいときの居場所の一つとしてご利用ください。

#### ◎精神科医による相談

月に2回（木曜日）。予約制。予約は随時受け付けています。

#### ◎心理テストの実施

性格テストと職業興味テストがあります。結果は本人にお返しします。希望者はいつでもどうぞ。

### ■学生相談室の利用について

- ・開室時間…月曜日～金曜日 8時45分～16時45分  
(長期休暇中も開室しています)
- ・場 所…本館1階
- ・スタッフ…常勤カウンセラー（臨床心理士）2名  
非常勤カウンセラー（臨床心理士）4名  
精神科医1名  
学部相談員各1名

★電話、メールによる申込も受け付けています。

(082)830-1119

E-mail : soudan@js.shudo-u.ac.jp

# 学習支援センター

**学習支援センターでは「学生一人ひとりの学びをサポート」をモットーに、主体的に学ぶ力を身につけるための学習支援を行っています。**

学習相談やワークショップ、スタディグループなどの活動を通して、より積極的で主体的な学びを実現できるよう、支援を行っています。

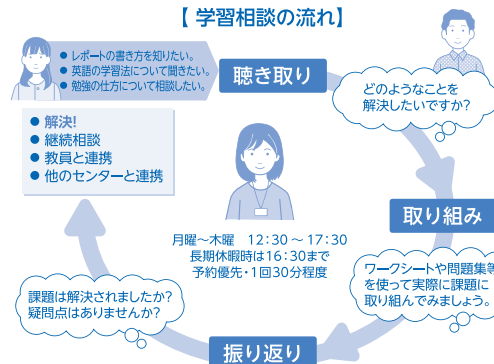
## 1 学習相談

大学での学びに関する個別相談を行っています。学習アドバイザーが学生に寄り添い、多くの学生が学習相談を利用して、学びに関する自身の課題に向き合っています。学生からは「自身が納得できるレポートを作成できた」、「試験週間前の時間の使い方を見直し、計画的に試験勉強ができた」、「英検 1 級や 2 級に無事合格した」、「TOEIC® の点数が400点台や500点台から800点台に向上した」などの声が寄せられ、成長する学生の姿が多く見受けられます。

### 学びに関してこのような相談があります

- ・ レポートの書き方を知りたい
- ・ 講義ノートをもっと上手にとりたいたい
- ・ 試験準備の仕方が知りたい
- ・ 自分で時間管理ができるようになりたい
- ・ 英検や TOEIC® 等の学習方法を知りたい
- ・ 伝わる英語で話したい etc.

### 【学習相談の流れ】



## 2 ワークショップ

大学での学びに必要なスタディスキルや英語学習に関する講座を行っています。2023年度前期は、表の内容のワークショップを開催しました。

| 講座名                            | 内容   |
|--------------------------------|--|
| レポート作成 Start Up! 講座            | 大学で求められるレポートの構成要素や型、引用方法などの基礎を学びます。レポート自体にまだピンときていない方に向け、レポート作成のひととりの知識と手順を説明します。          |
| TOEIC® L&R Test 講座<br>—ガイダンス編— | TOEIC® Listening & Reading Test の概要を説明し、問題形式、勉強方法を紹介します。これから受験を考えている学生におすすめの講座です。          |
| 楽しく読んで楽しく学ぶ英語<br>—多読学習のススメ—    | 辞書を使わずに、やさしい英語をたくさん読み、英文を感覚的に理解する「多読」の学習方法を紹介します。今までの翻訳中心とは異なる読み方を体験しませんか。                 |
| プレゼン入門講座                       | 大学では授業やゼミなどで、発表をする機会が増えます。そこで、本講座では入門編として、プレゼンテーションとは何か、心構え、内容構成、発表の仕方などの基本を学びます。          |
| レポート実践講座                       | レポート作成で学生がぶつかる壁は、資料が読めない、文章がうまく書けないというものです。資料を探すコツ、読むコツも含めた、レポート作成の手順を学びます。                |
| 論理的な文章の読み方                     | 大学生になると、論理的な文章を読む機会が増えます。論理的な文章は、読み方を工夫することで文章の内容が頭に入りやすくなります。読み方を一緒に見直しましょう。              |
| TOEIC® リスニング講座                 | TOEIC® L&R Test のスコアアップを目指す人のための実践的な講座です。リスニングの問題演習に取り組みながらポイントを解説します。                     |
| レポートの表現対策講座                    | レポートを書くときに、適切な表現がわからず手が止まっていますか？ レポートを書く際に知っておくと便利な言い回しを知り、文章力をアップしましょう。                   |
| 試験準備ミニ講座<br>—論述の仕方—            | 前期試験に向けて、大学における試験の形式や注意するポイントを解説し、論述試験に向けて課題に取り組みます。さらに、試験までの計画の立て方を学び、試験に向けて勢いを付けていきましょう！ |
| TOEIC® リーディング講座                | TOEIC® L&R Test のスコアアップを目指す人のための実践的な講座です。リーディングの問題演習に取り組みながらポイントを解説します。                    |
| レポート相談強化 Week!!                | 1回30分のレポート個別相談を行います。レポート作成前、作成途中、作成後、どの段階の相談でも OK です！ レポート完成へ一歩進めるようにサポートします。              |

お問い合わせ  
学習支援センター  
(082) 830-1426

開室時間  
授業期  
8:45～18:00  
長期休暇時  
8:45～16:45

### 3 様々なかたちの学習支援

#### 学習方法に関するハンドアウト

自学自習に役立つ教材を作成し、配布しています。レポートの書き方や、英語学習（文法など）、TOEIC®の練習問題、時間管理に関するものなど、様々なハンドアウトを提供しています。これらは自由に持ち帰れるようにまなび commons のラックに常設しています。それに加え、オンライン授業のレポート課題等に取り組む際、自宅等でも活用してもらえるよう、2020年度から PDF 版をダウンロード可能にしました。レポート作成に関連するハンドアウトを一部ご利用いただけます。

#### ダウンロード可能なハンドアウト例

- ・レポートの基本のき
- ・レポートの“問い”探し
- ・要約のしかた
- ・パソコンのレポート書式設定
- ・レポートの文献リストの書き方 etc.

#### WEB ページ「学習支援ハンドアウト」へのアクセス手順

広島修道大学トップページ → 学生生活 → 学習支援センター → 在学生向け学習支援 → 学習支援ハンドアウト

#### 協創館（8号館）1階 まなび commons を中心に

#### ・まなび commons

学生が、自由に学習できる場です。個人学習ゾーンでは各自の学習に取り組むことができます。グループ学習ゾーンでは、グループでの学習会、読書会などに活用することができます。各種ハンドアウトもここに配置しています。

まなび commons を利用して、学生が自発的に学習している例としては、スタディグループが挙げられます。学年・学部を超えた共通の目的を持つ学生たちが、グループ学習をしています。時に学習アドバイザーのサポートを受けながら、学びを深めています。



学習相談

#### 2023年度前期に行われたスタディグループ例

- ・レポートを読む
- ・プレゼンテーションを学んでみよう
- ・TOEIC L&R トレーニング
- ・ビジネス英語 etc.

まなび commons は、教員と学生のふれあいの場にもなっています。通常、学生は授業で分からないことがあると授業中、あるいは授業後に担当教員に質問するか、オフィスアワーに教員の研究室を訪ねて質問することになります。しかし、これは学生にとっては敷居が高いことのようにです。そのため、通常授業期はまなび commons で教員が質問を受け付ける「センター・オフィスアワー」を実施してきました。まなび commons の開放的な雰囲気の中で、学生が気軽に来ることができます。例年、特に試験前には多くの学生が利用しています。

#### ・まなびカウンター

まなび commons の中にあります。学習アドバイザーが学習相談に応じています。

#### ・まなびホール

まなび commons に隣接したガラス貼りの空間です。研修会や各種ワークショップ、プレゼンテーションの練習など、さまざまな活動に利用されています。

#### ・まなびラボ

パソコンと、プリンターを設置しています。調べものや、レポート作成に利用されています。

#### 数学ピアによる学習支援

数学に苦手意識を持つ学生を支援するため、学生が学生からの質問に答える「数学ピア」を設置しました。今年度6月の開始早々から利用があり、週2回の実施日に先輩からのアドバイスを受けています。

大学での学習について困っている学生がいましたら、学習支援センターを利用するようにお勧めください。保証人の方からのご相談もお受けいたします。



ワークショップ

## 国際センターは、国際交流を推進し、留学に関する支援を行っています。

本学は現在16カ国・地域の35大学と協定を結んでいます。学生の留学期間は、約2週間の短期から1年間の長期まであり、自分に合ったプログラムを選択することができます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年2月から2022年1月まですべての留学プログラムを中断していましたが、2022年2月以降、交換留学や各種海外セミナーを徐々に再開しました。2022年度は97名の学生を海外に派遣し、54名の留学生を海外から受け入れました。

2023年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことに伴い、日本を含め各国の新型コロナウイルスに対する危険情報も解除されました。今後は受入れ、派遣ともさらに活発になると考えています。

留学に関する詳しい情報は、留学情報サイトをご覧ください。



### 1 交換留学

本学の海外協定校へ半年間または1年間留学します。本学に通常の授業料を支払うことで派遣先大学での授業料が免除されます。

#### 【2024年2月または3月派遣開始の大学】

|         |                           |
|---------|---------------------------|
| 派遣先国・地域 | 韓国、中国、台湾、オーストラリア、ニュージーランド |
| 募集締切    | 2023年9月28日(木)             |

#### 【2024年8月または9月派遣開始の大学】

|         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 派遣先国・地域 | ベトナム、カナダ、アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、チェコ |
| 募集締切    | 2023年11月22日(水)                  |

### 2 海外セミナー

本学の協定校で開講される語学研修や文化体験を主としたプログラムに参加します。長期休暇を利用して参加できる短期セミナーや、3か月以上の中長期のセミナーもあります。派遣期間中も、本学への諸納付金納入が必要です。

#### 【後期募集予定プログラム】

募集締切：2023年10月5日(木)

| セミナー名称           | 派遣先国・地域  | 派遣時期            | 派遣期間   |
|------------------|----------|-----------------|--------|
| 中国語セミナー          | 中国       | 2024年2月～3月      | 約4週間   |
| アリゾナセミナー         | アメリカ     | 2024年2月         | 約3週間   |
| ニュージーランドセミナー（短期） | ニュージーランド | 2024年2月～3月      | 約6週間   |
| ニュージーランドセミナー（中期） |          | 2024年2月～7月      | 約6か月間  |
| ニュージーランドセミナー（長期） |          | 2024年2月～2025年1月 | 約12か月間 |
| フランス・リヨンセミナー     | フランス     | 2024年2月         | 約3週間   |
| スペイン・サラマンカセミナー   | スペイン     | 2024年2月         | 約4週間   |

お問い合わせ  
国際センター  
(082) 830-1103

業務取扱時間  
平日/  
8:45～11:15  
12:15～16:45



### 3 国際派就活体験談

う さ が わ ひ か る  
宇佐川 輝

人文学部 英語英文学科 2023年 3月卒業  
就職先：三菱商事ロジスティクス株式会社  
資格：TOEIC® L&R 800



私が大学2年生の時に計画していたニュージーランドへの留学は、コロナ禍により中止となりました。

悔し涙を流した後は、今何をすべきかを考え、すでに前を向いて進んでいました。私が留学に代わって、日本国内で言語力を向上させた方法は主に2つです。1つ目は、英語で日記を書く事です。本学に留学で来ていたアメリカ人の友人と書いた日記を添削し合いました。その結果、ライティング力とスピーキング力が飛躍的に向上しました。2つ目は、TOEICの学習です。2カ月に1回受験し、解き方や勉強方法を変えながらリーディング力とリスニング力を伸ばし、600点だったスコアを1年間で800点まで上げることができました。

就職活動では、挫折を大きな成長のバネにできた事が沢山の企業からの評価に繋がりました。入社を決めた会社の業界は、世界を股にかける貿易業界です。叶えることが出来なかった留学に代わって、海外駐在のチャンスを掴めるように、より邁進したいと考えています。

### 4 留学生が教える語学講座

留学生が母国の言葉を教える語学講座を毎週行っています。留学生が講師となり、日本人学生に他国の言語や文化などを紹介、気軽に外国語を学ぶことを目的としています。

前期は、韓国語、中国語、フランス語、ベトナム語、スペイン語、英語の講座をそれぞれ週1回開催しており、留学生と日本人学生と一緒に楽しく学んでいます。



### 5 バディ制度

交換留学生と本学学生がペアになり、来日後の諸手続きや日々の生活などをサポートする制度です。年間約30名がバディ学生として活動しており、交換留学生の抱える様々な問題にんでいます。中には毎日会って話すペアもいて、バディ制度は学生と留学生がお互いに大学生活を充実させる特別な体験の一つになっています。



協創館1階 iCafeにて

# ひろしま未来協創センター

## ひろしま未来協創センターは、大学の研究・社会貢献・地域連携に関する諸活動を支援しています。

社会への研究成果の還元及び学内外の研究費管理等の研究支援、一般市民のための講座開講、地域社会との連携による活動支援や学生のボランティア活動支援等の社会貢献及び地域連携を行っています。

### 1 研究支援

本学独自の研究助成制度や、外部資金獲得支援などの研究支援をしています。また、学術講演会の開催、研究叢書、論集の発行や、学術選書、テキストシリーズの出版助成などを行っています。

### 2 生涯学習

#### 修道オープンアカデミー

生涯を通じた学びに対応するため、「修道オープンアカデミー」を開講しています。高校生以上の一般市民を対象としており、無料の「公開講座」と、教養系、語学系、ビジネス実務系などの有料の「エクステンション講座」で構成しています。2023年度前期は、対面でエクステンション講座を4講座開催しました。2023年度後期の開講講座は、大学WEBサイトにて順次ご案内予定です。



### 3 地域連携

地域社会への貢献や産学官の連携を促進するため、地域の各機関等と協定を締結し、交流、連携を推進しています。

#### 《学生の主体的な地域活動をバックアップ》

##### 地域つながるプロジェクト

本学の学生が、地域の方々とともに地域の課題を解決する活動の企画・実施や調査・研究を行うプロジェクトとして、2010年度より始めました。学生の主体性や豊かな人間性を育成し、「地域社会の発展に貢献できる人材の養成」をめざしており、2023年度は9件（そのうち5件は昨年度地域つながるプロジェクトもしくはスタートアッププロジェクトとして活動していたプロジェクト）が採択されました。広島市はもとより、廿日市市や安芸高田市など各所で活動を展開しています。

2023年度地域つながるプロジェクト一覧

| No. | プロジェクト名                      |
|-----|------------------------------|
| 1   | 柳井知っちょる？～柳井を活性化したい～          |
| 2   | 今日から僕らは五月っ子！？                |
| 3   | 防災意識を高めるプロジェクト               |
| 4   | 愛する海でアップサイクルするアート！プロジェクト     |
| 5   | 宮島観光活性化プロジェクト～観光と言語がつなぐ地域の輪～ |
| 6   | 安芸太田に来てみんなさい！！               |
| 7   | 骨を元気に！食のAAOプロジェクト            |
| 8   | 学生地域おこし合宿 in 安芸高田市           |
| 9   | ひろしま Global Bridge           |



お問い合わせ  
ひろしま未来協創センター  
(082) 830-1114

業務取扱時間  
平日 /  
8 : 45 ~ 11 : 15  
12 : 15 ~ 16 : 45

## 《地域で活動するまでの教育に重きを置く》

### 地域つながるスタートアッププロジェクト

このプロジェクトは、「地域を知ることから始めたい」「地域と関わるうえでの基礎知識を習得したい」「地域つながるプロジェクトに挑戦するための準備をしたい」という地域活動に関心のある学生が1年次から挑戦できるプロジェクトとして、2021年度から始めました。

地域活動をしたいけどメンバーや担当教職員が見つからないといった個人の申し込みも受け付け、同じ思いの学生と担当教職員をマッチングさせる仕組みもあり、意欲のある学生の主体性を伸ばし、より多くの学生が本学の地域貢献活動に携わることが期待できます。2022年度は5件の活動が行われました。

2023年度も5プロジェクトを上限に、10月31日まで随時募集しています。



## 4 ボランティア活動支援

ひろしま未来協創センター内の「ピア・カウンター」が中心となり、ボランティア活動支援事業を行っています。様々な学内・学外活動を通して、学生の「社会で“生き抜く”ための基礎力」を養うことを目的としています。

### ボランティア講習会

ボランティアに関する知識と心構えを習得することを目的にボランティア講習会を実施しています。実際に活動している先輩学生の体験談や、学生ボランティア団体として活動している学生の声を聞くことで、ボランティア活動に興味はあるけどなかなか一歩踏み出せない学生や大学生活で地域に出て何か活動してみたい学生へのきっかけづくりとしています。

2023年度は4月に開催し、22名が参加しました。後期にも開催する予定です。

### 災害ボランティアリーダー養成講習会

近年頻発している災害に備えて、災害ボランティアに関心のある学生やボランティアリーダーを志す学生に向けた講習会を6月と7月に計2回開催し、延べ58名の学生が参加しました。

本講習会は、発災後にボランティア活動に率先して参加し、主体的かつ安全に行動できる学生を養成することを目的に2021年度から開催しています。3年目となる今年度は、「大学生ができる被災地支援」や「災害時に自分ができること」への学生の理解を促すため、災害支援の活動実績を持つ2名の専門家を講師としてお招きし、ワークショップを取り入れた受講生参加型の講習会を開催しました。また、2講座受講した学生には修了証を授与することとし、24名の学生に修了証を授与しました。



より多くの学生が本講習会を受講できる機会となるよう、当日の様子をオンデマンド配信する予定です。



## キャリアセンターは、低学年次からの キャリア教育並びに進路選択の支援を行っています。

学生が充実した大学生活を送り、卒業後自分にあった進路を選択できるように、低学年次からのキャリア教育並びに進路選択の支援を行っています。キャリア関連授業科目に加え、各種ガイダンス・セミナー、個別相談、模擬面接ときめ細やかに支援しています。

### 1 キャリア教育支援

本学のキャリア教育は、学生が自ら納得できる進路を選択し、卒業後社会的及び職業的に自立（自律）できるようになることを目的としています。具体的に正課・正課外において、様々な取り組みを行っています。

#### (1) 大学生活とキャリア形成

人生を自分らしく豊かに歩むために、これまでの人生を振り返り、人生の先輩の体験や現代社会の課題などを通して、これからの学生生活をどのように過ごし、今後の人生をどのように送るかにについてを考えます。

また、社会人へのインタビューやグループでの協働活動を通して、傾聴力や協調性も身に付けます。

#### (2) 広島の事業承継を学ぶ

広島経済界の課題である事業承継に焦点をあて、「広島の事業承継を学ぶ」を開講しています。講義では、幅広い分野の経営者や事業承継に関わる企業人14人から創業や事業を継いだ経験などのお話を伺います。事業承継の現状や諸課題を理解することとともに広島の経営者と直接接する機会を設けることで、学生自らが卒業直後のキャリアだけでなく、10年後、20年後の人生をも考える機会としています。

#### (3) 企業見学バスツアー

1・2年次生を対象に、広島の企業を巡るバスツアーを実施しています。広島の企業に接し、各企業の職場の雰囲気やそこで働く人々の姿をみることで、様々な業界に目を向ける機会としています。

#### (4) キャリア支援講座

各種資格学校の講座を学内で受講できる座学講座です。学外より安価な価格で受講でき、例年40講座程度を開講しています。

#### (5) インターンシップ

様々な職場で就業体験を行い、社会人と接する機会を通じて進路を考える「連携インターンシップ、連携就業体験」を実施しています。2022年度は、35の企業・団体のインターンシップに86名が参加しました。



卒業生との交流会



就職ガイダンス



お問い合わせ

キャリアセンター  
(082) 830-1115

業務取扱時間

平日 /  
8 : 45 ~ 11 : 15  
12 : 15 ~ 16 : 45

## 2 就職支援 (2023年度実施予定プログラム)

### (1)就職ガイダンス・セミナー (3年生対象) の実施

#### ①就職ガイダンス

就職活動についてのガイダンスを11回(4月～2月)実施します。

- 【第1回】2023年4月18日～20日  
就職環境の最新トレンドを知る、ShuNavi(シューナビ)や各種就職情報サイトの登録
- 【第2回】2023年4月26日・27日  
自己分析について
- 【第3回】2023年5月17日・18日  
業界研究・仕事研究(インターンシップ)について
- 【第4回】2023年5月23日～25日  
インターンシップの探し方・応募方法について
- 【第5回】2023年7月19日・21日  
インターンシップ・オープンカンパニーに参加する学生のためのマナー講座
- 【第6回】2023年9月27日・28日  
前期に実施した就職ガイダンスのおさらいと3年生後期からの就職活動の進め方について
- 【第7回】2023年11月8日・9日  
面接対策 ～採用担当者は面接で何を見ているか～
- 【第8回】2023年12月13日・14日  
履歴書、エントリーシートの書き方について
- 【第9回】2024年1月10日・11日  
採用選考本番に備えるための就活マナー講座(身だしなみ、話し方など)
- 【第10回】2024年1月16日・18日  
ここまでの就職活動の準備をおさらいし、採用選考本番に備える
- 【第11回】2024年2月19日・20日・21日・22日  
証明書、応募書類、内定から進路決定まで、内定辞退についてなど

#### ②採用における筆記試験対策

年2回の模擬試験と各対策講座を実施します。

- ・SPI(筆記試験)対策基礎講座  
2023年6月27日・29日、7月4日・6日・11日・13日・18日・20日(計8回)
- ・第1回筆記試験対策模試 2023年9月30日
- ・SPI(筆記試験)実力アップ講座  
2023年10月3日・10日・17日・24日、11月7日・14日・21日(全7回)
- ・第2回筆記試験対策模試 2023年11月11日
- ・SPI直前対策講座  
2023年12月27日・28日、2024年1月4日

#### ③その他、就職対策講座・セミナー

様々な就職対策講座・セミナーを実施しています。インターンシップのための対策セミナー(書類・面接)、1日で自己PRから履歴書を描けるようになるセミナー、3時間半で面接のコツが掴めるようになるセミナー、グループディスカッショントレーニング、

面接、集団面接トレーニング、就活直前就活準備Week など

#### (2)就職活動における交通費補助制度

就職活動をする学生の支援として、高速バスやフェリー、新幹線などの利用料金の全額または一部を補助する制度を設けています。

#### (3)SPA(Student Placement Adviser) 学生の活動

就職活動を終えて進路を決定した4年生が3年生の就職活動をサポートします。例年15名程度のメンバーで構成し、相談対応や就職活動体験報告会などのイベントを実施しています。

#### (4)卒業生から在學生への就職支援の実施

##### ①卒業生キャリアサポーター

業界研究を目的としたガイダンス・セミナーでの講話や各企業の「OB・OG訪問」担当者としての役割を担っていただいています。卒業生キャリアサポーターは、本学ホームページで募集しており、2023年3月末現在、239名の卒業生が登録されています。

##### ②OB・OG訪問 on Campus

本学の卒業生をお招きし、企業研究や働き方を知る交流を実施しています。

2023年6月3日に行った第1回OB・OG訪問 on Campusには13名の卒業生と74名の学生が参加しました。

2024年1月27日には第2回OB・OG訪問 on Campusを実施予定です。

##### ③90分で理解を深める業界セミナー

サマーインターンシップ前に学内で業界・企業について理解を深めるためのセミナーです。

1日3社、企業の採用担当者に登壇いただき企業説明ののちパネルディスカッションを実施します。2023年6月6日～22日で9日間実施し、11月にも実施予定です。

#### (5)卒業生への就職支援

キャリアセンターは、卒業生の就職も支援しています。既卒者・第2新卒者の(概ね卒業後3年以内の卒業生)を対象に、履歴書の添削、模擬面接等の就職支援を行っています。例年50名程度が利用しています。

●卒業生も本学の就職支援システム(ShuNavi)を利用し、企業の求人情報を得ることができます。

#### (6)学内合同企業説明会

学内で、企業の人事担当者と学生が面談するセミナーです。

- 第1回 2023年4月11日・12日・13日  
参加企業75社
- 第2回 2023年7月6日・7日  
参加企業58社
- 第3回 2023年10月5日・6日  
50社程度参加予定

第4回 2023年12月5日・6日  
50社程度参加予定

#### (7) 広島修道大学 合同企業セミナー2025

2024年2月19日・20日・21日・22日の計4日間開催。  
2025年3月卒業予定者を対象とした合同企業セミナー  
です。

4日間で計320社の企業・団体が参加する予定です。  
中四国最大級の合同企業セミナーです。

#### (8) 大学院生のための就職ガイダンス

2023年10月19日 大学院生の就職活動について

#### (9) 留学生の就職支援の強化として、ガイダンスを実施

2023年10月20日 日本での就職活動、事前に準備す  
べきことなど



学内合同企業説明会

## 3 公務員の採用状況

### (1) 公務員試験の概観

本学の公務員合格者は過去5年連続200名を超えており、2022年度は224名（既卒者含む延べ人数）が合格しています。例年、公務員試験対策ガイダンスや公務員志望者向けの面接対策講座を実施するなどして、公務員試験対策に力を入れています。

### (2) 公務員試験対策講座

公務員を希望する学生のために、学内で公務員試験対策講座を開講しています。毎年100名を超える学生が受講しています。全国的にも有名な講師を配し、指導を行っています。大学の授業終了後に学内で受講できること、また受講料が市価より安いことが特徴です。

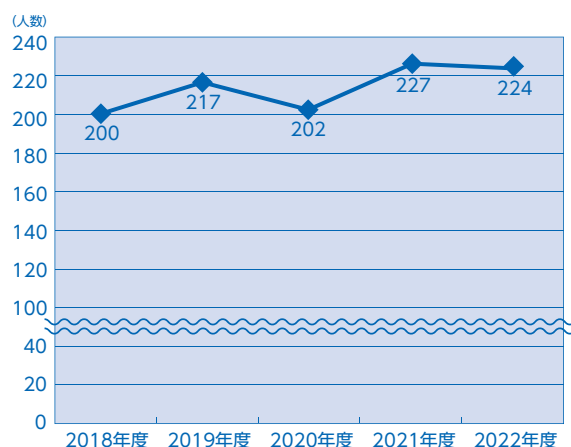
さらに、本学では公務員試験合格を目指す学生が平日に利用できる学習室を設置しています。そこでは、公務員を目指す学生同士の情報交換や自主学習が行われ、有効に活用されています。

### (3) 公務員試験ガイダンスの開講

- ・公務員ガイダンス  
2023年4月24日・25日  
公務員・公務員試験・公務員試験対策講座について
- ・公務員試験集団討論対策  
2023年7月・8月

- 本番を想定した模擬集団討論（フィードバック含む）
- ・公務員合格体験報告会  
2023年11月27日  
公務員試験合格者による体験報告会
- ・地方公務員セミナー  
2023年12月4日・11日  
地方公務員について（広島市職員、広島県職員、広島県警察官）

### (4) 最近5年間の公務員試験合格者の推移



## 4 2022年度の主な進路決定先(業種別) 2023年5月1日現在

### 【建設業】

鹿島建設(1)、広成建設(1)、ソルコム(2)、大成ロテック(1)、中電工(9)、深田サルベージ建設(1)、マエダハウジング(2)、三井住友建設(1)

### 【製造業】

アイリスオーヤマ(1)、アンデルセングループ(8)、石崎ホールディングス(3)、今治造船(1)、ウッドワン(2)、オタフクソース(2)、オンド(1)、加藤製作所(1)、サタケ(1)、サトーホールディングス(1)、山九(1)、三甲(1)、JMS(2)、スズキ(1)、ダイキョーニシカワ(1)、ダイクレ(1)、常石造船(1)、テラル(2)、デリカウイング(1)、デルタ工業(2)、テンパール工業(1)、凸版印刷(2)、日本製鋼所(3)、広島駅弁当(1)、ヒロテック(1)、福助工業(1)、双葉工業(1)、マキタ(1)、三浦工業(3)、三菱自動車工業(1)、やまみ(1)、横河ソリューションサービス(1)

### 【電気・ガス・熱供給・水道業】

中国電力(1)、広島ガス(1)

### 【情報通信業】

エヌ・ティ・ティ・システム開発(1)、エヌ・ティ・ティ・データ中国(2)、エネルギー・コミュニケーションズ(1)、大塚商会(2)、ドコモCS中国(1)、サンネット(2)、システナ(8)、TKC(1)、データホライズン(1)、日立ソリューションズ(1)、ひろぎんITソリュー

ションズ(2)、広島情報シンフォニー(1)、ミロク情報サービス(2)、両備システムズ(2)

#### 【運輸業・郵便業】

ANA関西空港(1)、四国旅客鉄道(1)、西日本高速道路パトロール中国(1)、西日本旅客鉄道(1)、ロジスティード西日本(1)、福山通運(1)、マツダロジスティクス(2)

#### 【卸売業・小売業】

イオンリテール(2)、イズミ(17)、エディオン(1)、NX商事(1)、エバルス(1)、大田鋼管(1)、キャノンシステムアンドサポート(3)、国分西日本(1)、こっこー(1)、サンキ(1)、三鬼化成(1)、JR西日本山陰開発(1)、シャープマーケティングジャパン(1)、食協(5)、セイエル(1)、外林グループ(1)、大創産業(3)、ダイワボウ情報システム(1)、ティーエスアルフレッサ(2)、トーヨーグループ(1)、西原商会(2)、ハローズ(8)、日立建機日本(1)、フジ(4)、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(5)、富士薬品(1)、フレスタ(1)、マックスバリュ西日本(5)、ヤマダホールディングス(2)、ライト電業(2)、リコージャパン(2)

#### 【金融業】

愛媛銀行(1)、呉信用金庫(8)、西京銀行(1)、山陰合同銀行(1)、島根中央信用金庫(3)、中国銀行(3)、中国労働金庫(11)、日本銀行(1)、ひろぎん証券(2)、広島銀行(12)、広島県信用組合(5)、広島県信用保証協会(2)、広島市信用組合(18)、広島信用金庫(18)、福岡銀行(1)、山口フィナンシャルグループ(9)、ゆうちょ銀行(1)、楽天銀行(1)

#### 【保険業】

第一生命保険(1)、東京海上日動火災保険(2)、西日本建設業保証(1)、日新火災海上保険(2)、日本生命保険(6)、明治安田生命保険(5)

#### 【不動産・物品賃貸業】

近鉄不動産(1)、住友不動産販売(1)、ひろぎんリース(1)、マリモ(1)、三井住友トラスト不動産(1)、三井不動産リアルティ中国(3)

#### 【教育・学習支援業】

国立高等専門学校機構(1)、LITALICO(1)

#### 【医療・福祉】

アイگران(2)、国立病院機構(2)、日本基準寝具(4)

#### 【サービス業、その他】

シェラトンホテル広島(1)、シダックス(1)、新星工業社(1)、生活協同組合ひろしま(2)、西武・プリンスホテルズワールドワイド(1)、全国農業協同組合連合会(1)、全国農業協同組合連合会広島県本部(2)、大進グループ(2)、中外テクノス(3)、帝国データバンク(2)、ディップ(1)、東洋食品(1)、西尾レントオール(2)、西日本高速道路(1)、日清医療食品(2)、日本赤十字社

広島県支部(2)、日本年金機構(6)、日本郵便(3)、広島市農業協同組合(5)、広島東洋カープ(1)、福山市農業協同組合(2)、ホテルグランヴィア広島(2)、マイナビ(2)、松山市農業協同組合(1)、山口県商工会連合会(2)、山口県農業協同組合(2)、LEOC(1)

#### 【公務】

##### 〈国家公務員等〉

国家一般職(9)、国税専門官(4)、労働基準監督官(1)、裁判所職員(1)、自衛隊一般曹候補生(2)

##### 〈地方公務員〉

広島県職員(7)、広島県職員(警察事務)(1)、広島市I種行政(13)、安芸高田市(2)、呉市(4)、庄原市(1)、竹原市(1)、廿日市市(3)、福山市(1)、府中市(1)、三原市(3)、三次市(1)、北広島町(1)、坂町(1)、山口県職員(1)、山口県山口市(1)、山口県岩国市(4)、山口県防府市(1)、山口県柳井市(1)、島根県職員(2)、島根県浜田市(1)、島根県川本町(1)、岡山県井原市(1)、東京都職員(1)、東京特別区I種(1)

##### 〈警察・消防〉

広島県警察(10)、広島市II種消防(7)、山口県警察(2)、島根県警察(4)、愛媛県警察(1)、警視庁I類(2)、東京消防庁(1)、大阪府警察(2)、福岡県警察(1)

##### 〈教員〉

広島県・広島市公立学校(小・中・高・特別支援学校)(24)、山口県教員(中学校)(1)、岡山県教員(中学校)(1)、愛媛県教員(小学校)(2)

##### 〈保育士〉

広島市I種保育士(1)

※( )は就職者数

## ■2022年度 卒業生学部学科別進路状況

(2023年5月1日現在)

| 学部                 | 学科・専攻  | 卒業生         | 就職希望者       | 進路決定者       |          |           | 就職率 (対希望者) |        |        |
|--------------------|--------|-------------|-------------|-------------|----------|-----------|------------|--------|--------|
|                    |        |             |             | 就職者         | 進学者      | その他       | 全体         | 男      | 女      |
| 商学部                | 商学科    | 176 ( 70)   | 167 ( 67)   | 162 ( 65)   | 1 ( 0)   | 8 ( 3)    | 97.0%      | 97.0%  | 97.0%  |
|                    | 経営学科   | 153 ( 38)   | 140 ( 33)   | 139 ( 33)   | 4 ( 1)   | 9 ( 4)    | 99.3%      | 99.1%  | 100.0% |
|                    | 学部小計   | 329 (108)   | 307 (100)   | 301 ( 98)   | 5 ( 1)   | 17 ( 7)   | 98.0%      | 98.1%  | 98.0%  |
| 人文学部               | 人間関係学科 | 50 ( 29)    | 43 ( 26)    | 42 ( 25)    | 1 ( 1)   | 6 ( 2)    | 97.7%      | 100.0% | 96.2%  |
|                    | 教育学科   | 94 ( 40)    | 89 ( 38)    | 88 ( 38)    | 2 ( 0)   | 3 ( 2)    | 98.9%      | 98.0%  | 100.0% |
|                    | 英語英文学科 | 89 ( 54)    | 71 ( 43)    | 67 ( 42)    | 5 ( 3)   | 12 ( 7)   | 94.4%      | 89.3%  | 97.7%  |
|                    | 学部小計   | 233 (123)   | 203 (107)   | 197 (105)   | 8 ( 4)   | 21 ( 11)  | 97.0%      | 95.8%  | 98.1%  |
| 法学部                | 法律学科   | 186 ( 54)   | 164 ( 51)   | 160 ( 50)   | 3 ( 0)   | 19 ( 3)   | 97.6%      | 97.3%  | 98.0%  |
|                    | 学部小計   | 186 ( 54)   | 164 ( 51)   | 160 ( 50)   | 3 ( 0)   | 19 ( 3)   | 97.6%      | 97.3%  | 98.0%  |
| 経済科学部              | 現代経済学科 | 104 ( 16)   | 97 ( 16)    | 95 ( 16)    | 1 ( 0)   | 5 ( 0)    | 97.9%      | 97.5%  | 100.0% |
|                    | 経済情報学科 | 109 ( 26)   | 105 ( 25)   | 100 ( 22)   | 0 ( 0)   | 4 ( 1)    | 95.2%      | 97.5%  | 88.0%  |
|                    | 学部小計   | 213 ( 42)   | 202 ( 41)   | 195 ( 38)   | 1 ( 0)   | 9 ( 1)    | 96.5%      | 97.5%  | 92.7%  |
| 人間環境学部             | 人間環境学科 | 112 ( 15)   | 103 ( 14)   | 99 ( 14)    | 3 ( 1)   | 6 ( 0)    | 96.1%      | 95.5%  | 100.0% |
| 健康科学部              | 心理学科   | 87 ( 43)    | 71 ( 37)    | 68 ( 36)    | 9 ( 3)   | 7 ( 3)    | 95.8%      | 94.1%  | 97.3%  |
|                    | 健康栄養学科 | 73 ( 62)    | 68 ( 58)    | 64 ( 55)    | 1 ( 1)   | 4 ( 3)    | 94.1%      | 90.0%  | 94.8%  |
|                    | 学部小計   | 160 (105)   | 139 ( 95)   | 132 ( 91)   | 10 ( 4)  | 11 ( 6)   | 95.0%      | 93.2%  | 95.8%  |
| 国際<br>コミュニティ<br>学部 | 国際政治学科 | 69 ( 27)    | 58 ( 21)    | 57 ( 21)    | 0 ( 0)   | 11 ( 6)   | 98.3%      | 97.3%  | 100.0% |
|                    | 地域行政学科 | 82 ( 24)    | 76 ( 23)    | 72 ( 22)    | 0 ( 0)   | 6 ( 1)    | 94.7%      | 94.3%  | 95.7%  |
|                    | 学部小計   | 151 ( 51)   | 134 ( 44)   | 129 ( 43)   | 0 ( 0)   | 17 ( 7)   | 96.3%      | 95.6%  | 97.7%  |
| 合計                 |        | 1,384 (498) | 1,252 (452) | 1,213 (439) | 30 ( 10) | 100 ( 35) | 96.9%      | 96.8%  | 97.1%  |

注 1) ( ) 内は女性内数

2) 卒業生は前期卒業を含む (54名)

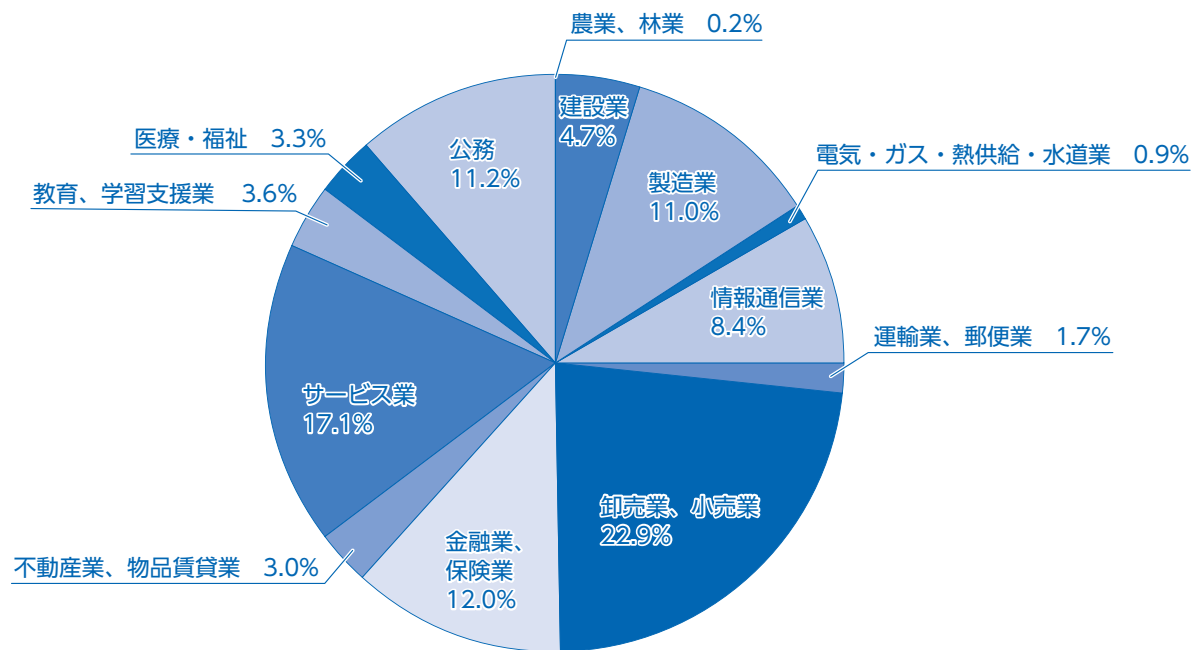
3) 就職率=就職者÷就職希望者×100

4) その他の内訳: 一時的職業 (アルバイト・派遣等)、専門学校、資格取得、留学、次年度公務員・教員を目指すもの

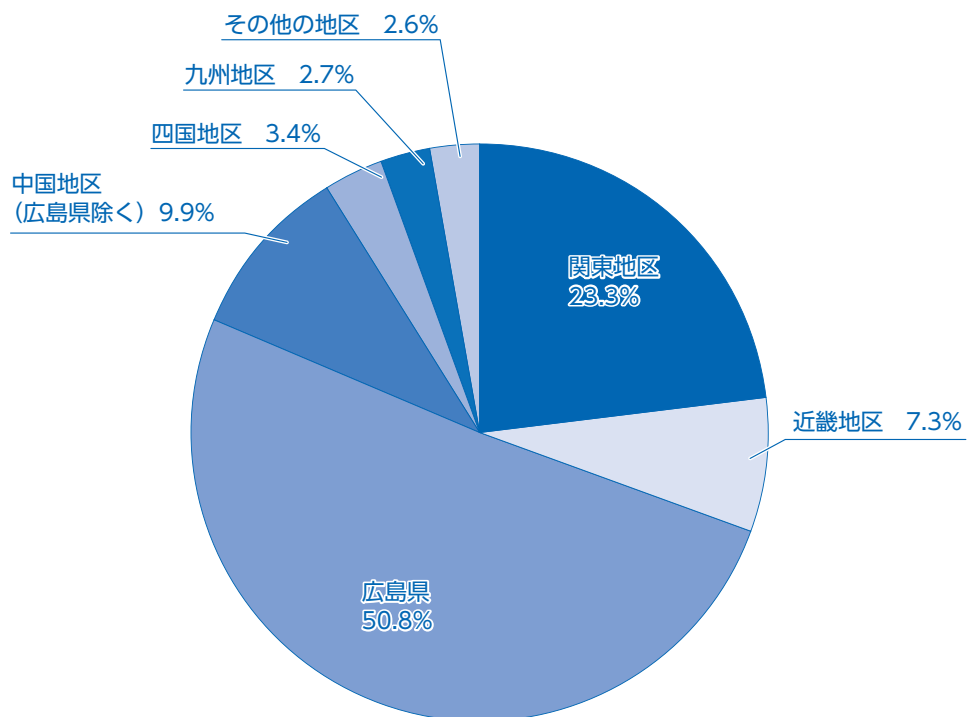
5) 国際コミュニティ学部国際政治学科に法学部国際政治学科3名 (男2名、女1名) を含む。



■2022年度就職者の業種別内訳



■2022年度就職者の地区別内訳（本社所在地）



## 後援会では、大学と共催して1982年から 教育懇談会を各地で開催しています。

懇談会の開催は、「会員と大学との連繫を密にし、会員相互の親睦を図る」ことを目的として、教職員が大学の状況についてお話しするとともに、会員の皆さま方からの相談や要望をお受けする貴重な情報交換の場となっています。どの会場でも、会員（保証人）の皆さんの熱心な姿と、和やかな懇談風景が見られます。

今年度は、下記の日程・会場で実施いたします。

年に一度の開催です。お近くの会場にお出かけください。お待ちしております。

お申し込みは、同封別紙のご案内、申込み方法をご覧くださいの上、WEBにてお願いいたします。

### 2023年度 教育懇談会のご案内

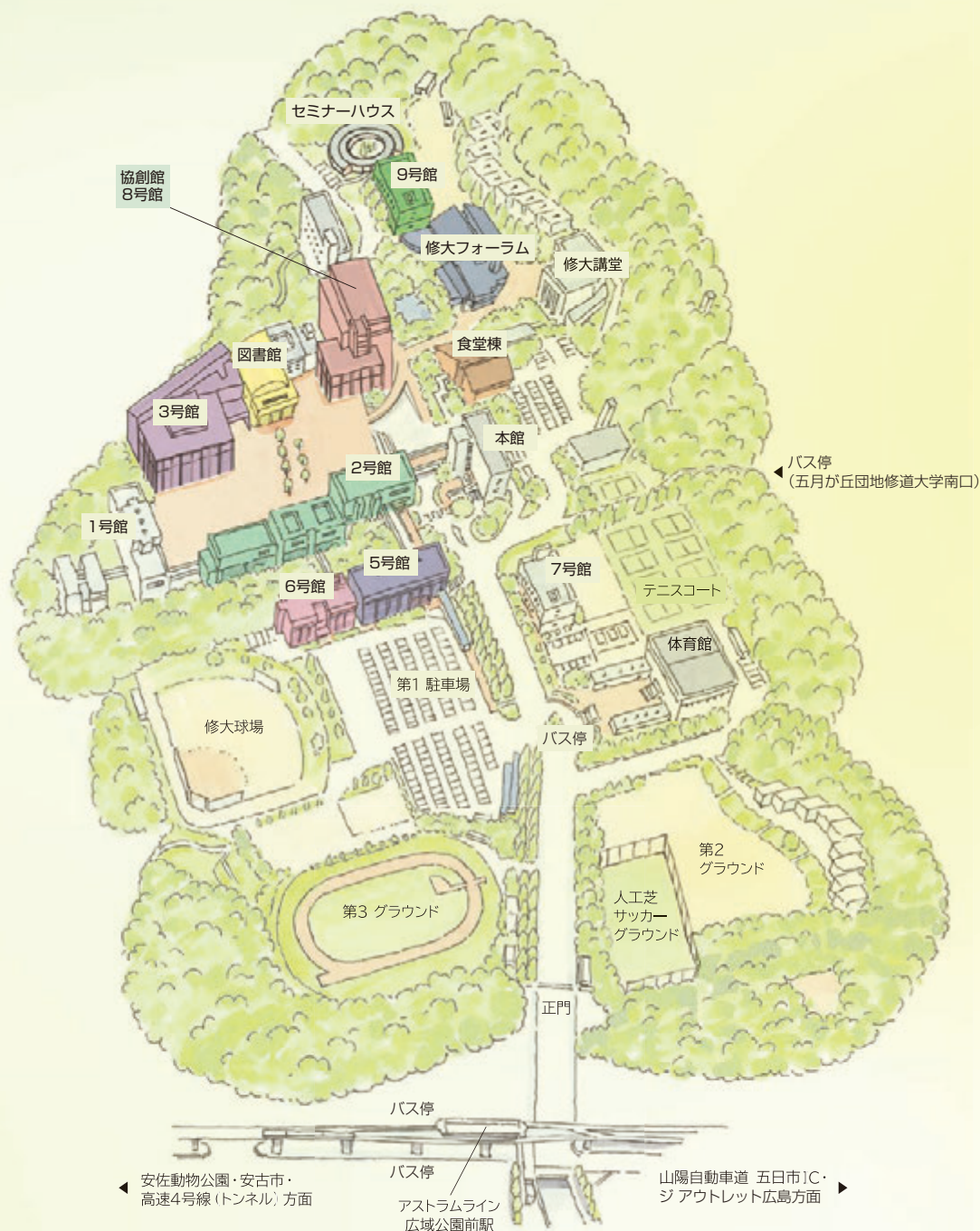
| 開催日         | 開催地         | スケジュール            |  |        | 会場  |             |             |     |        |             |             |             |                           |
|-------------|-------------|-------------------|--|--------|-----|-------------|-------------|-----|--------|-------------|-------------|-------------|---------------------------|
|             |             | 会長・学長挨拶<br>学生体験談等 | 学部別説明会／昼食会*  | 個人面談   |     |             |             |     |        |             |             |             |                           |
| 9/16(土)     | 本学          | 10:00~11:10       | 商学部・人間環境学部・健康科学部・<br>国際コミュニティ学部<br><table border="1"> <tr> <td>学部別説明会</td> <td>昼食会</td> </tr> <tr> <td>11:20~12:10</td> <td>12:20~13:10</td> </tr> </table> 人文学部・法学部・経済科学部<br><table border="1"> <tr> <td>昼食会</td> <td>学部別説明会</td> </tr> <tr> <td>11:20~12:10</td> <td>12:20~13:10</td> </tr> </table> | 学部別説明会 | 昼食会 | 11:20~12:10 | 12:20~13:10 | 昼食会 | 学部別説明会 | 11:20~12:10 | 12:20~13:10 | 13:20~15:00 | 広島修道大学<br>広島市安佐南区大塚東1-1-1 |
| 学部別説明会      | 昼食会         |                   |  |        |     |             |             |     |        |             |             |             |                           |
| 11:20~12:10 | 12:20~13:10 |                   |  |        |     |             |             |     |        |             |             |             |                           |
| 昼食会         | 学部別説明会      |                   |  |        |     |             |             |     |        |             |             |             |                           |
| 11:20~12:10 | 12:20~13:10 |                   |  |        |     |             |             |     |        |             |             |             |                           |

※学部別説明会および昼食会は、混雑を避けるため学部ごとの入れ替え制で実施します。

| 開催日       | 開催地 | スケジュール      |             |             | 会場  |
|-----------|-----|-------------|-------------|-------------|---|
|           |     | 説明会         | 昼食会         | 個人面談        |   |
| 9/23(土・祝) | 松江  | 11:00~12:00 | 12:10~12:55 | 12:55~14:15 | ホテル一畑<br>松江市千鳥町30<br>TEL:0852-22-0188               |
| 9/30(土)   | 岡山  | 11:00~12:00 | 12:10~12:55 | 12:55~14:15 | サン・ピーチOKAYAMA<br>岡山市北区駅前町2-3-31<br>TEL:086-225-0631 |
| 10/7(土)   | 山口  | 11:00~12:00 | 12:10~12:55 | 12:55~14:15 | 山口グランドホテル<br>山口市小郡黄金町1-1<br>TEL:083-972-7777        |
| 10/14(土)  | 松山  | 11:00~12:00 | 12:10~12:55 | 12:55~14:15 | ホテルマイステイズ松山<br>松山市大手町1-10-10<br>TEL:089-913-2580    |
| 10/28(土)  | 福山  | 11:00~12:00 | 12:10~12:55 | 12:55~14:15 | 福山ニューキャッスルホテル<br>福山市三之丸町8-16<br>TEL:084-922-2121    |



# Campus MAP



## 大学へのお問い合わせ先

**学生生活・奨学金の相談について**  
 学生センター：(082) 830-1117  
 E-mail : gakusei@js.shudo-u.ac.jp

**授業・成績・社会人受け入れ・証明書発行について**  
 教学センター：  
 商学部・商学研究科 (082) 830-1121  
 人文学部・人文科学研究科 (082) 830-1122  
 法学部・法学研究科 (082) 830-1123  
 経済科学部・経済科学研究科 (082) 830-1304  
 人間環境学部 (082) 830-1306  
 健康科学部 (082) 830-1122  
 国際コミュニティ学部 (082) 830-1123  
 資格課程関係 (082) 830-1127  
 証明書関係 (082) 830-1306  
 E-mail : kyoumu@js.shudo-u.ac.jp

**留学について**  
 国際センター：(082) 830-1103  
 E-mail : kokusai@js.shudo-u.ac.jp

**キャリア教育・就職支援・資格取得について**  
 キャリアセンター：(082) 830-1115  
 E-mail : career@js.shudo-u.ac.jp

**学費について**  
 経理課：(082) 830-1106  
 E-mail : keiri@js.shudo-u.ac.jp

**地域連携・生涯学習について**  
 ひろしま未来協創センター：(082) 830-1114  
 E-mail : gakukou@js.shudo-u.ac.jp

**広報・将来計画について**  
 総合企画課：(082) 830-1102  
 E-mail : kikaku@js.shudo-u.ac.jp

**図書館について**  
 図書館：(082) 830-1112  
 E-mail : tosho@js.shudo-u.ac.jp

**入試について**  
 入学センター：(082) 830-1100  
 E-mail : nyugaku@js.shudo-u.ac.jp

**学習相談・学習支援について**  
 学習支援センター：(082) 830-1426  
 E-mail : gshien@js.shudo-u.ac.jp

**寄附・式典（入学式等）について**  
 総務課：(082) 830-1104  
 E-mail : soumu@js.shudo-u.ac.jp

**後援会・教育懇談会について**  
 総務課校友係：(082) 830-1116  
 E-mail : kouyu@js.shudo-u.ac.jp



## 広島修道大学後援会の LINE 公式アカウントを開設しました

後援会総会、教育懇談会の案内や実施報告など、後援会の情報をタイムリーにお届けします。  
ぜひ、「友達追加」してご活用ください。  
なお、チャット機能は利用できませんので、予めご了承ください。

公式アカウントのご利用はこちらから →

「友達追加」するだけで、登録が完了します。



広島修道大学後援会 WEB サイト  
<https://www.shudo-u.ac.jp/kouenkai/>

広島修道大学後援会



### 後援会だより vol.21

2023年7月発行

編集・発行 広島修道大学後援会  
〒731-3195 広島市安佐南区大塚東一丁目1-1  
Tel.(082)830-1116

後援会は、会員に対して後援会からのお知らせ・発送のために、個人データを大学と共同利用しています。